

10周年記念

# 根忍知和



高萩北スポーツ少年団

# 根忍知和

# 目 次

## 10周年を祝して

高萩北スポーツ少年団団長	清野 武…………… 1
日高町長	駒野 昇…………… 2
日高町教育委員会教育長	飯野 五郎…………… 3
日高町スポーツ少年団2代目部長	井上 征利…………… 3
高萩北スポーツ少年団初代団長	平井 満洲男…………… 4
高萩北スポーツ少年団2代目団長	橋本 昌治…………… 4
高萩北スポーツ少年団初代後援会会長	太田 富七…………… 5
高萩北スポーツ少年団2代目後援会会長	小林 淳一…………… 5
高萩北スポーツ少年団副団長	落合 誠二…………… 6
〃	鎌田 伸…………… 7
〃	牧本 征雄…………… 7
高萩北スポーツ少年団後援会会長	駒野 紀夫…………… 8
高萩北スポーツ少年団後援会副会長	佐野 昭光…………… 8

## 10周年記念に思う

高萩北スポーツ少年団指導員	松田 征彦…………… 9
〃	稲生 幸三…………… 9
〃	棚橋 和広…………… 10
高萩北スポーツ少年団前指導員	松下 友紀…………… 10
〃	鯉沼 文夫…………… 11
高萩北スポーツ少年団指導員	片木 英夫…………… 11
〃	遠藤 清…………… 12
高萩北スポーツ少年団前指導員	田中 勝…………… 12
〃	新井 克徳…………… 13
高萩北スポーツ少年団指導員	太田 新治…………… 13
〃	杉山 博行…………… 14
〃	畑中 博…………… 14
〃	阿部 則仁…………… 15
〃	山下 利明…………… 15
〃	太田 幸咲…………… 16
〃	吉田 正芳…………… 16

## 各チーム紹介..... 17

6年アンタレス .....	18
6年チェリーズ .....	20
5年アンタレス .....	22
5年チェリーズ .....	24
4年アンタレス .....	26
4年チェリーズ .....	28

## 10周年記念に思う OBより

53年度卒(男) 増島 隆博.....	31
54年度卒(男) 新井 弘美.....	31
55年度卒(男) 田村 伸治.....	32
55年度卒(女) 林 由美子.....	32
56年度卒(男) 道喜 毅.....	33
56年度卒(女) 大川 裕子.....	33
57年度卒(男) 尾崎 伸彦.....	34
57年度卒(女) 辻 真理.....	34
58年度卒(男) 若松 弘樹.....	35
58年度卒(女) 関根 由紀.....	35
58年度卒(女) 林口 正美.....	35
59年度卒(男) 海上 貴史.....	36
59年度卒(女) 打越 真由美.....	36
60年度卒(男) 池田 佳司野.....	37
60年度卒(女) 岡田 真理.....	37
61年度卒(男) 中沢 潤也.....	38
61年度卒(男) 石本 達也.....	38
61年度卒(女) 上野 亜希子.....	38

## ごあいさつ(10周年を祝して)

高萩北小学校長	新井 栄一.....	39
高萩北中学校長	早川 文雄.....	39
高萩北小学校初代校長	森田 良久.....	39
高萩北小学校初代教頭	犬竹 郷美.....	39
高萩北小学校3代目校長	尾崎 昌治.....	40
高萩北公民館長	高橋 喜重.....	40

高萩北中会会長	根本 栄一.....	40
高萩北小PTA会長	及川 雄功.....	40
高萩北スポーツ少年団前指導員	小沢 信子(旧姓 梶田).....	41
# #	西久保 伴子.....	41
高萩北小学校2代目校長	松本 佐夫.....	41
高萩北小学校2代目教頭	大野 静夫.....	41
思い出	宮越 正樹.....	42
#	井上 茂樹.....	42
日高町スポーツ少年団サッカー委員長	岡本 行雄.....	43
日高町少年野球代表者高萩スポーツ少年団	鳥井 政男.....	43
思い出	田村 功.....	44
#	松浦 富次.....	44
#	村上 正友.....	44
#	五十嵐 和助.....	44
#	小林 富夫.....	44

## 大会結果

日高町長杯争奪少年サッカー大会結果 .....	45
日高町長杯争奪少年野球大会結果 .....	46
日高町長杯争奪少年ミニバスケット大会結果 .....	47

## 栄光の選手たち

その1. 56年度卒(男).....	49
その2. 57年度卒(男).....	50
その3. 61年度卒(女).....	51

## カワセミ杯3連覇

高萩北スポーツ少年団 団則.....	55
高萩北スポーツ少年団後援会 会則 .....	57

# 10周年を祝して



団長 清野 武

日本スポーツ少年団が創立されて25周年を迎え全国で3万団、127万人を超える大組織になった今日、48年に日高町スポーツ少年団が発足し、53年高萩北小学校開校と同時に、高萩スポーツ少年団として設立されて10年の節目を迎える事が出来ました。又、日高町スポーツ少年団連盟も58年に埼玉県スポーツ少年団に加入し、今後ますますスポーツ少年団の活躍の場がひろがると思われま

す。創立以来今日まで、スポーツを通して心身の健全育成を目指して10年間も永く団活動を続けることができたのも、初代団長平井満州男氏、二代目団長橋本昌治氏を中心に、牧本、鯉沼、新井、諸先生方、鎌田、落合両氏をチーフに指導員との連携を計りチームワークの結束と家庭と仕事の間を縫い、熱心な指導が10年間をささえて来た原動力と

思っています。と共

に一体となって各行事に参加頂きました後援会会長及びご父兄の皆様

の深いご理解と、ご協力のお陰と心より感謝申し上げます。

最後に少年団活動にご理解とご協力を頂きました自治会長さん始め、自治会員の皆様、共栄会の方々

に心よりお礼申し上げます。今後とも少年団活動にご協力を御願ひ申し上げます。

## 10周年を祝して



日高町長 駒野 昇

高萩北スポーツ少年団が結成されてから10周年を迎えられ、記念機関誌を発行し、数々の思い出を呼びおこし、更に将来に向けて意気高揚を図らんとすることに、心からお祝い申し上げます。

次代を担う少年が健かに成長することを願うのは、何時の世の親も同じであり、又、責任を感じているところであります。特に近年は母親がお勤めに出ている家庭が多くなり、一日のうちで子供に接する時間が減り、細かい指導ができず、やもすると非行に走りがちです。少年の指導で「非行防止」を唱えるのは消極策です。積極策であるスポーツにより身体を鍛え、お互いに協力し助け合うことにより、健全な心身を養成することができ、豊かな精神も身につくものです。スポーツに熱中することによって、非行などは何処吹く風といった具合に少年達も元気はつらつ明るく活発に成長することと思います。

休日などに町の広場で、ちびっ子達が元気な声をはりあげて走ったりとんだりしている

姿をみかけるととてもほほえましく、又、頼もしくもあり、社会も町の将来も明るくなるように思えてなりません。

10周年に当たり指導者の皆様に感謝申し上げますと共に、指導者、親、子供が一体となり元気旺盛な少年に育つよう、益々の御活躍をお祈りいたします。

## 10周年を祝して



日高町教育委員会  
教育長 飯野 五郎

この記念誌は、高萩北小地域の皆様が早くからスポーツをとおして、健全育成を願っての熱意と実践の積みあげの記録でありまして、今日迄ご指導に直接あたられました方々、又ご後援ご協力された方々に感謝いたします。汗を出し合っただけの練習、大会等、その時に真剣にとりくみ、実践と感動のなかから心に刻まれたものが、高萩北小スポ少魂として、受けつがれておることと思います。

10周年記念にあたって、じっと過ぎし日先生と高萩北小児童と一緒に汗を出し眼を輝かせて練習し、大会に出場した姿を見よし高萩北小地域の子どもの健全育成と一緒にやらねばとの誠意から、歴代団長さんはじめ、指導者が協力されました。このことが記念誌をめぐる毎に深められます。団員がしっかりやっています。忘れず育っています。

心豊かさは地域の人のあたたかさからです。いよいよの発展を祈念いたします。



日高町スポーツ少年団  
本部長 井上 征利

このたび10周年記念誌を発行するにあたり一言御挨拶申し上げます。今から10年前に数名の人たちにより、スポーツ少年団を作ろうと言う話し合いがもとで結成された高萩北スポーツ少年団がこんなにすばらしく成長するとはだれもが考えていなかったことでありましょう。

スポーツ少年団が結成されて初めて指導した子供たちは今、実社会に出て活躍し、又貢献している事でしょう。

子供たちにとっては生涯忘れる事のできない思い出となっている事でしょう。

今後、高萩北スポーツ少年団のカラーを強く出し県大会や全国大会へ参加され優秀な成績を上げる様御期待申し上げます。

最後に成りましたが、今後も子供たちの健全育成をはかり、団の発展と指導者ならびに関係各位の御多幸をお祈り申し上げ挨拶と致します。

## 10周年を祝して



初代団長  
平井満州男

高萩北小スポーツ少年団結成十周年を迎えおめでとうございます。指導員の方々並びに後援会の皆さん方の揺るぎない団結が今日を迎えたのだと拝察申し上げます。少年団を卒業されたOBの皆さんも多方面にわたり活躍しておられると聞きおよんでおります。ふりかえってみますれば結成時には、施設は不十分、用具は不足と云う悪条件の中で団員各位が一致協力して「先輩団に負けるな」を合言葉にその障害を乗り越え活発な活動が行われました。その熱意が父母並びに地域有志の方々へ感動を与え太田会長のもとに立派な後援会組織が出来あがり物質両面においてご援助頂きその基礎が出来たものであります。その後の団員の活躍は皆様お聞きおよびのとおりで西部地区はもとより県下にその名を轟かせたものです。今後も団長はじめ指導員の皆さん、後援会の皆さんが協力しあい、明日を担う子供達の育成と地域社会の発展の為、貢献せられることをお願い申し上げます。



2代目団長  
橋本昌治

昭和53年高萩北小の開校と同時に発足した高萩北スポーツ少年団10周年おめでとうございます。ご座居ます。

私も2年の間、団の運動会や少年自然の家宿泊学習等、色々な行事に参加して、子供達との触れ合いを深めるように努力して来ましたが、振り返りますれば過去の大会においてもミニバス関東大会の出場をかけての上尾体育館での試合の時などは最高でした。

応援団一丸となり興奮もいやがうえにも盛り上がり手に汗握るとはまさにこのことだったかと思えます。サッカーでもありました4、5、6年生が日高町大会においてトリプル優勝が出来ました。これは結成後初めての快挙であり大きな礎となりました。今後も今以上に健康に十分気をつけて最強の団を維持して下さい。

## 10周年を祝して



初代後援会長  
太田富七

想えば、今より10年前と言えば高萩北小学校が開校した年であります。校舎は新しく先生方も生徒も希望にあふれていましたが新設校のため運動用具の不足が特に目立っていました。初夏の頃であったかと思われすが日高団地の集会所へ牧本先生、鯉沼先生を始めとして、五十嵐さん、鎌田さん、高沢さん、江口さん、落合さん、私共夫妻等が集まり高萩北小学校の子供達をスポーツを通して健康な体力と健全な精神を養ってあげたい旨の話合いが行われ即座に高萩北スポーツ少年団後援会が結成されることになりました。

スポーツ少年団は、「サッカー、野球、ミニバス等」のスポーツを行っておりますが、どの運動用具も皆無の状態ですので後援会費だけではとても一挙に備えてあげることができず会員で手分けし地域内の有力な企業、商店、名士等に寄附金をお願いし必要最少限の運動用具を揃えました。その後子供達は先生、父兄達と一体となり練習に励み数多くの試合にも参加し好成績を上げておられますが今後更に規模の充実と活動の発展をお祈り申し上げます。



2代目後援会長副  
小林淳一

10周年おめでとうございます。

学校の先生方の深い御理解と御協力により盛大に10年目を迎えることができましたことを心よりお祝い申し上げます。私は少年団ができて5年目から後援会の役員を引き受けました。創設以来、前任の役員の皆様のご苦勞によって、基礎が築き上げられました。

その主旨にのっとり、団と後援会の円滑な運営と、指導員の方の働きやすい環境作りにかけて微力ながら努力してまいりました。4年間、役員を務めることができたのは、後援会の皆様と、団に対して深い御理解をお持ちの指導員の方々の御協力のお陰です。

指導員の皆様の子供達に対する情熱が認められてほとんどの指導員の方に町からカワセミ賞が贈られました。大変名誉なことです。多くの子供達が団から輩出し、地域社会の中にとけこんで小学生時代のスポーツを通じた訓練と教訓を過ぎし日に思う時、何らかの形で心の糧となる事を確信しています。今後も初心の精神を尊重して多くの団員を伝統的に育成されますことをお願い致します。

## 10周年を祝して



副団長  
落合 誠二

### 指導員の喜び

ある日の夕暮れ、犬の散歩に出掛けた時のこと、後から駆け足をして来た高校生らしき二人、何やら楽しそうに話しながら近づいてくる。そばにくと「今晚は」と挨拶してくれる、見ると高校に進学した少年団OB、立ち止まり話し掛ける、何処の高校に入った？

〇〇高校です、君は？△△高校です。クラブは何にした？はい、サッカー部です、しばらく雑談し別れる時、ガンバッテと声をかける、ハイと返事。違う高校に入った二人、でもクラブ活動を目指し共にトレーニングしている、なんとなく嬉しくなる。

又、ある中学一年生に逢った時、「落合さん健康のためですか、もう年ですから気を付けて」、なにお、俺はまだ若いぞ、犬と軽く駆け足した方がいいかもよ、それよりお前は何をしている、僕は北中の星です、(何に?)今から塾で勉強です(?????)そうかガンバレよ。落合さんも気を付けて。帰りながら考える、あいつ俺をオチョクったな、でもなんとなく楽しい。こんな出会いのあった日は晩酌も美味いし、指導員をやっている本

当に良かったと思う。少年団の目的は、試合に勝つことでも、優秀な選手を育てることでもなく、こんな会話の出来る子供を育てることだと思います。

この10年間で少年団を集立った子供は何百人といるが、その内の2、3人でもよい、この子供達の思いの中に私達が入っていると思うと、これからは少年団から脱けられそうにない。何年か後、この子供達が、指導員又は後援会員として少年団に帰って来てくれることを願い、今後の少年団活動の発展を祈念すると共に、後援会員皆様の御支援をお願い致します。

### 少年団の目的

10周年を迎え今一度少年団の目的を考えて見たいと思います。スポーツを通じ少年の心身の鍛錬と健全なる育成をはかるとありますが、私はもう一つの目的を考えたいと思います。それは現在の世の中、核家族時代と言われる自分の家庭でさえ親子、兄弟の対話が薄れている嫌な時代です。そこで、少年団を通じ練習日や、試合の有る日等を利用して少しでも大勢の父兄の方々に見に来て応援していただき、そこで子供達と接する機会を多くもって、子供達と知り合いになって戴きたいのです。

私達の子供時代には、近所の(怖い、又優しい)小父さん、小母さんがいました。後援会の方々には、この小父さん、小母さんになって戴き、少年団以外の場においても、気軽に子供達に注意したり、話し掛けられる様な地域作りに役立てて貰いたいと思います。

スポーツが上手になる、試合に勝つ、これは結果であって目的ではないと思います。

今後とも皆様方の一層の御支援、御協力をお願いいたします。

## 10周年を祝して



副団長  
鎌田 伸

私の指導 伸び伸びとスポーツを楽しみ体を鍛えお互い助け合い健やかに丈夫に大きく育ってくれることを願いつつ三年間で家庭教育で教えることの出来ない豊かな心を培っています。私の場合土曜日、日曜日以外にも熱中し、教えられることが、何かと幸福なのかも知れません。三年間大きく成長していく姿が良く判り、目を細めつつ喜び、毎日の話題にし楽しい酒を味わって居ります。偏に学校長さん初め、地域の御理解の賜物と思っています。高萩北スポーツ少年団活動を地域の仲間と輪をもっともっと大きく広げたい。青少年健全育成へ。卒業生のお別れの色紙の中より「1.団のお父さんのような人なのでこれからも団のお父さんでいて下さい。1.走るばかりで苦しかった。だけど三年間楽しかった。1.なき虫だったけどどこまで頑張れました。どうも有難う…」子供達が苦しみつつも楽しさ又自分なりに基礎を身につけ大きく成長し、暑さ寒さの中で体を鍛えながら心も大きく成長し小学生生活でいい思い出をつくったことだろう。この子たちが指導者として帰って来る日を夢に思う。



牧本 征雄

### 子どもたちに「ふるさとを」

子どもたちはその地で日々成長し、集立っていく。そして、いつか自分の幼い頃の活躍の姿を、生まれ育った環境を子へ、孫へと語り継ぐ。そんな時に、誇って語れる環境としての故郷、心の支えとなる故郷があったらどんなに幸せな事でしょう。無心になって白球を追うグラウンド、木陰をつくる木々、広げられた弁当を囲んで語り合う友、見守る父母のあたたかい目。心身の鍛錬は心の故郷づくり、父母の連携は地域の和、環境の故郷づくり、こんな事を理想として少年団活動は進められてきました。そして、その中心となって奉仕活動を実践してきたのが指導者です。

指導者の内幕を一寸ご紹介しましょう。

- ①指導者の最初の仕事は(昭和53年)校庭の桜の木植えてした。そして、最後の仕事はアメリカンロヒトリとの戦いになりそうです。
- ②指導者は野球出身者が主ですが、成績はサッカー、ミニバスがよいようです。才能におぼれているのでしょうか。

これからもあたたかいご支援をお願いします。

## 10周年を祝して



後援会長  
駒野紀夫

高萩北小スポーツ少年団結成十周年おめでとうございます。十年という大きな節目を迎へ後援会々員各位のご協力と御努力に改めてお礼申し上げます。又、十年間日夜スポーツ少年団発展の為尽力された指導者諸氏にとりましては特に感極まる思いで居られる事と存じます。不屈の精神をたたき込み、和の精神を以って少年達に情熱と愛情を注ぎ、泣き笑いを共にして半生を捧げて下さいましたご努力に対しまして後援会として親として厚く感謝申し上げます。私もこの記念すべき年に会長という大役を頂き光栄に思います。この年を契機に致しまして心新たにスポーツ少年団の発展に尽力を注ぐ所存でございます。指導員の方々、先生、又保護者の方々のご繁栄と健康を祈念致しましてスポーツ少年十年の歩みに関わる方々へ私からの感謝とお礼の言葉とさせていただきます。末筆ながら十周年事業にご協力頂きました関係者の方々誠にありがとうございました。



後援会副会長  
佐野昭光

高萩北少年団結成10周年に思うこと  
私は後援会員として高萩北少年団を知り得て、まだ日も浅いのですが、高萩北の素晴しさは何と云っても「チームワークの良さ」にあると思います。勝敗に拘るあまり、ともすればスポーツ理念を見失い、更には人間性をも歪めてしまうチームもあるかと推察します。我が高萩北の子供達は日々の練習、試合を通してチーム全員で最後まであきらめず、がんばり通すことの素晴らしさを知っています。これも偏に、コーチ方々のひたむきな姿勢が子供達に伝わったものと思われまふ。私はある時、「できる子を指導することは簡単だが、できない子を指導することはとても大変だ。だが、少しずつでも上達してくれる事が最高の喜びだ」と聞いた事があります。この話には、美談で片付けることの出来ないコーチと子供達のたゆまぬ努力と葛藤があったのではないかと思います。学校生活のみでは得られない少年団での体験は人生最高の宝物であると確信致します。

今日までの御尽力に対し深謝致しますと共に、今後増々の発展に期待致します。

## 10周年記念に思う



松田征彦

スポ少10年の思い出  
昭和53年4月新緑萌える旭ヶ丘の地に、高萩北小が誕生した。そして時を同じくして北小の子供達を対象に学校教育とは別に、スポーツを通して心身の鍛錬を目的としたスポーツ少年団をつくらうと牧本先生を中心とした先生方と鎌田さんが中心となって組織作りをし、一般の方教人が指導員として参加、スタートしたのである。私もその中の一人として子供達とのつき合いが始まったわけですが、どのような教え方をしたらいいのかよくわからず先生方のやっている事を見たり、聞いたり本を片手に指導するといった日が続いたのである。早いものであれから10年になるんですね。その間に色々な事がありましたが、その中で一番辛く悲しい出来事がありました。それは私達が3年間指導した子供達の中の一人の子が中学へ入ってすぐサッカーの練習試合へ行っただけの帰り交通事故によって他界してしまっただけです。交通事故に関しては口をすっぱくして注意していただいただけにショックでした。私の指導理念である「思いやりの心」「助け合い心」「試合での闘争心」この3つの心の鍛錬の為に10年前の気持にかえって子供達と共に頑張っていきたいと思っています。



稲生幸三

スポ少10周年を迎えて  
私がスポーツ少年団のボランティア活動に入ったのが十年前、指導員になって、子供達の純真な心に触れた時、スポーツを通じて頑張る精神と忍耐力を養い健全なる肉体を養成することを目的として、友達の大切さ、人と人とのつながりや学校で勉強出来ない社会の事を教えてあげたいと思い、一生懸命休みを利用して指導してきました。しかし家庭内はメチャクチャ、子供達には父親はいないとひがまれる。庭は雑草が生い茂り家庭内では悪い父親でした。しかし十年たった今では子供からも妻からも休みの日になると「スポ少は何時から始まるの、早く行かないと子供達が可哀想」とまで理解を示してくれるようになった。私がスポ少の子供達から毎年学んでいることは嘘偽りのない人生を過ごすには謙虚な心で人に接し、何事においても自分から近づくなければ人は近づいて来てくれないと教えられています。今後の指導においては、ローソクの火の如く少しづつ燃え「ありがとう」の心を忘れずに歩いて行こうと思っています。

高萩北スポーツ少年団 万才



## 10周年記念に思う



棚橋和広

子供達と桜の木と共に  
小学四年生だった子供達が、高校を卒業し大学生又、社会人になっている現在、その子達の成長と共に自分も学び、その時々々の情熱に感動し、今、十年の思いに耽けております。スポ少に初めてミニバスを取り入れる時、指導員が不足し、何故か私に「どうですか」となり、バスケットなど学生の時体育の授業で少々遊んだ程度でしたが、やってみようとなり現在に至りました。当時北小の小沢先生(旧姓堀田)が熱心に指導してくれましたので、田舎チームが六年生になると浦和方面に試合に行けるほど成長し、チェリーズの名もその第一期団員が付けてくれた素晴らしいチーム名です。ボールもあまりなく、ユニホームも六年生が一着だけでした。その後、指導員も増えボールもユニホームもそろい、体育館も何日でも使用させて戴き、それもこれも先輩団員、先輩後援会の方々のすばらしい贈り物だと感謝しております。桜の花の咲くころ巣立って行った子供達と思い出を語り、我々も初めに帰り一步一步努力をしていきたいと思っております。



松下友紀

私の思い出  
高萩北小学校での5年間は、私にとってよき思い出をつくらせてもらいました。思えば開校1年目、栄光あるジャックスから分かれ新たに名称も考えなければいけませんでした。当時の6年生と話し合い、名称を「アンタレス」…(サソリ座の中に位置する赤い星の名前です)と名づけました。そこで帽子も赤、赤ヘル軍団の誕生でした。数多くの思い出がありました。その中で、今でもはっきりおぼえているのは、当時のコーチ(稲生さん、片木さん)と私の3人で、3年計画のもとに4年の時から鍛えあげたチームがありました。(現在高校3年生になるかと思っております。)  
私のわがままを通させてもらい、とりわけサッカーでは、4年生から6年生までの間に、いろいろな大会において優勝を経験できました。このような、よい思い出をつくらせてもらった当時の児童達と、コーチの方々、それに一生懸命に応援してくださった父兄の皆様方に厚くお礼申し上げます。  
今後、高萩北スポーツ少年団の増々の繁栄を、心より祈念申し上げます。

## 10周年記念に思う



鯉沼文夫

高萩北スポーツ少年団発足10周年、まずもってお祝い申し上げます。  
私が、スポーツ少年団にかかわりをもったのは、高萩北小に赴任して2年目のことでした。実は、豊岡小時代、黒須団地の子ども達を中心に少年野球のチームを作りたいとの話が持ち上がり、父兄からも依頼があったところでの転勤となり実現できませんでした。スポーツが好きだった私にとって残念な気持ちでおりましたところ、高萩北小でもスポーツ少年団が発足するということを知り、すぐにでも指導にあたりたいと思っていました。しかし、結婚して間もない頃でしたから妻とも相談し、2年目から指導にあたることで承諾してもらいました。  
それから7年間、北小在職中スポーツ少年団とともに歩んできたといっても過言ではありません。この間、北小の地区の皆様は教師として、また1人の人間として私に対して、時には厳しく、時にはあたたかく迎えていただき深く感謝しております。



片木英夫

10周年記念おめでとうございます。  
第一期生はもう立派に成長されて社会で又、勉学に動んでおられると思います。人はよく10年の節目と言いますが、創立当時に大変苦勞された人達が基盤となってこの記念すべき日を迎える事が出来たと思います。  
さて私が、アンタレスに入団し指導者として子供達と接したのが今から9年前の夏休みも過ぎてサッカーになってからです。4年生の指導に入りました。先生は松下、井上両先生です。稲生コーチとは一緒の入団です。子供達を指導するのも、サッカーをするのも初めてでした。サッカーは松下監督が得意とされておりましたので練習と試合を見ながらサッカーのルール、厳しさ、優しさを学び自分の物として指導に接しました。厳しい練習の中で、緊張する試合で又、楽しい昼食時に、個々の子供がキラリと輝く一瞬を大切に、今後とも指導していきたいと思っております。

## 10周年記念に思う



遠藤 清

私とスポーツ少年団  
私とスポーツ少年団との付き合いは早いものでもう八年にもなります。  
素晴らしい仲間と家族の深い理解(?)のもとで大好きな子供達と遊び過ぎさせていただきました。  
確かに、家庭との板ばさみに苦しみ仕事の合間を縫っての時間のやりくりが大変な時もありますが、少しでも地域の将来ある子供達の役に立てればと思い大きなお腹にむち打って短い足をひきずりながらがんばって来ました。最近の子供達を見ていると時代が大きく変わっている現代者と自分達の子供時代を比べるとは無理があるのかもしれませんが、体力の向上に比べ精神面でのひ弱さが気になって仕方ありません。  
それと友達作りの下手なのも気になります。これからは、子供達には少々の困難にも負けない強い精神力と仲間同志の連帯感を養う様な指導を心がけたいと思います。  
成長した子供達と酒を飲みかわすのを唯一の楽しみにこれからがんばるつもりです。



田中 勝

優勝を決めた指示  
北小のスポ少をふりかえってみると一番印象に残っているのは、やはり最後のサッカーの試合で優勝したことです。(この時の子はもう18才くらいになっていると思いますが、とにかくそれまでサッカーでも野球でも一度も優勝したことがなかったのです。)  
たしか決勝戦ではPK戦になりました。北少の一番手、目のギロツとした子(失礼、名前がでてきません)が、相手のキーパーの正面をめがけて、思いきりけりました。この第一球はとられました。しかし、結局PK戦に勝ち、優勝したように記憶しています。  
あとからきくと、この時牧本先生は「とにかく、キーパーめがけて思いきりけりて相手をびびらせろ。」と指示したそうです。  
この指示は子供の心理を考えたことに加え、それまでの思いがすべてこめられているような気がして、非常に印象に残っています。  
この指示は優勝を決める指示だったと今でも思っています。

## 10周年記念に思う



新井 克徳

「できないのに。」  
指導者になって、何日もたたない頃に子どもに「できないのに。」と言われたことを思い出す。バスケットも野球もサッカーも経験がない私には、ショックでした。しかし、ショックというより、増々やる気を起こしたような気がする。ただ体を動かすことが好きで、指導者に仲間入りさせていただいた私にとっては、スポーツをすることの奥深さ、むずかしさを経験することができるのです。  
それからというもの、何も知らない指導者でも何かできることがあるだろうという気持ちで続けてきた。高度な技術を教えるわけでもなく、むずかしいトレーニングをするわけでもなく、普通のことを反復練習するのです。  
おかげで、勝ったときの喜びの涙、負けたときのくやしきの涙、そしてたくさんの子どもたちの、成長をみることができ、とても充実した6年間を過ごし、できないのに少しは、心と体をきたえる手助けをできたと思う。



太田 新治

高萩北スポーツ少年団も、今年10年目を迎えたわけですが、OBの人達もさぞかし立派に成長し、活躍されていることと思います。  
私くしは、この7年間父兄として、また現在は指導者として、皆様方のご協力を得ながら楽しく指導をさせていただいております。私くしの指導者になったきっかけは、ある指導者の方に指導者の資格は、少し話しができて、少しお酒が飲めれば誰にでもできるから指導をしてみないかと誘われ、指導者になったわけですが、しかし、実態は、うるさいほど話しはするし、会費以上にお酒を飲む人が多いようです。今後も指導を続けていきたいと思っておりますが、さいわいに高萩北スポーツ少年団として、大きな事故もほとんど無いようですので、これからも子供達の交通事故、練習中の怪我には特に注意し、子供達の育成と、自分自身の健康のために楽しく指導に励みたいと思います。皆様方の増々のご協力をお願いするとともに、高萩北スポーツ少年団が増々栄えることを祈念しおわりとします。

## 10周年記念に思う



杉山博行

「気をつけ」「よろしくお願いします」  
今日も子供達の元気な挨拶で練習がはじまる。「みんな元気か？気分悪い人いないか？」照れくささもようやくなくなり、自分の挨拶も板についてきた。私がスポーツ少年団のコーチをはじめて4年目に入る。最初は気はずかしさと無知からくる何とも言われぬ妙な気分が陥り先輩コーチの一挙手一投足をまわたのがなつかしく思い出される。夏の暑さにくらくらした経験は何も子供達だけではない。大人の私になる事もしばしば。しかし弱音をはいてはいけない。二日酔で何とも気分が悪く、一言しゃべると頭にガンガンなんて日もあった。でも子供達の元気な声に圧倒された。元気でいせいの良い子、ボールを投げるのが精一杯の子、バットにふり回されそうな子、いろいろな子がいる。それぞれが必死に打ち込んでいる姿は大好きだ。上手下手は努力次第、何事にも集中できる子になって欲しい。この10年間、先輩コーチが築いてきた高萩北スポーツ少年団を、これからも大切に、大事に育てていきたい。10周年おめでとう。



畑中 博

ユニホームに思う  
高萩北スポーツ少年団の指導員に加えさせてもらい7年になりました。  
今でも素晴らしいと感じている事があります。それはユニホームです。野球、サッカー、ミニバスケットいずれも10年に渡り愛用している事です。特にミニバスケットの場合、いろいろな大会に参加する都度、それは大変華やかで見栄えは素晴らしいものがあります。然し高萩北チェリーズは先輩達から受け継いだ、汗や涙、夢がいっぱいこもった10周年のユニホームで大会に参加することを誇りと感じています。また、団員のOB達が懐かしみ体育館に顔を出した時、自分達が身につけていた番号のユニホームを見た時のことを思うと、いつまでも大切に夢を受け継いでいきたいと思う。  
そしてOB達の次代に同じユニホームを身につけられる事ができたらどんなに素晴らしいだろうと考えています。今後の20周年を楽しみにしてユニホームを見守りたい。

## 10周年記念に思う



阿部 則 仁

私、阿部則仁 ニックネームは「アベチャシ」親子そろってのニックネームです。  
スポーツ少に入団して8年になります。男子6年、女子2年、その間色々なことがありました。長男が5才、長女が3才の時、入団しましたので、土、日は、グラウンド、体育館、母子家庭の子では無いかと思われましたが、妻子の理解（あきらめ）で、スポーツ少を続けています。最初の3年は、鯉沼さん、遠藤さん、私の3人でコーチを務めました。子供が強いのか、コーチの運が良いのか？、野球、サッカー共に強くて、アンタレスここに在りと言われ、宴会が多くなり、その影響で酒が飲めるようになりました。次の3年は、杉山さんがきて4人でコーチを務めました。強い、強いと言われましたが、なかなか優勝の言葉が聞けませんでした。その中でB、Cの子が、優勝、2、3位になった時は、大変嬉しいものでした。最後の最後にAチームが、サッカーで優勝、コーチをしていて本当によかったなと子供に感謝しています。ミニバス（ブスバス）のことは、次号ができる時に。



山下 利 明

10周年によせて  
私もこの高萩北スポーツ少年団の指導者として参加し、早や5年が過ぎようとしています。この間に関心することがたくさんありました。1つは、団長をはじめとする指導者の子ども達を見つめるあたたかい目、そして自由に議論し、よりよい少年団をつくっていくという態度、第2に保護者の皆様の協力とあたたかい心遣い、第3に子ども達の練習、試合への真面目な取り組み、第4に地域の人達の子ども達をあたたかく見守っていくという気持ち、などこのスポーツ少年団の指導者であったからこそ理解し得たことも多かったように思えます。  
今後、この少年団が発展していくためには我々指導者の団結と地域の皆様の協力、そして、卒業していった子ども達がこの地区へ根をおろし、後輩の指導にあたってくれることが必要になってくることと思います。  
子ども達の健全な育成と明るい地域をつくるために頑張っていきたいと思います。

## 10周年記念に思う



太田 幸咲

スポーツ少年団に係わって！  
私は、スポーツ少年団のコーチをして、早くも二年目となりました。先輩コーチの御指導を仰ぎ、子供達とも慣れ、1人1人の個性に合わせて、楽しくやれるようになりました。スポーツは、何んでも好きな私ですが、子供達を通して又、違った考え、違った方面で、スポーツをするようになりました。

私が初めてから、何度かの試合、何度かの勝利、完敗がありました。そのたびに流す子供達の涙がとっても心にうたれます。

どの子も、スポーツを通して、1人1人に当たると、とても良い子に思えます。

時にはきびしく、時にはやさしく、これからも、私の知っているかぎりのことを教え、又、子供達の良いところを伸ばしてやり、がんばりたいと思います。

以上



吉田 正芳

高萩北スポーツ少年団結成、10周年おめでとうございます。前任校での指導と北小の指導者として、9年間スポ少とかかわってきました。野球だけ、ミニバスだけの指導から、通年での野球、そしてサッカーは、年とともに疲れを感じるこのごろです。盛んなのはけっこうですが、特に会社勤めの指導者の方々には、腰痛対策、家庭の母ちゃん対策も考えて、たまには休養もすすめたいと思います。

スポ少は、深く地域とかかわっていることは言うまでもありません。それだけに、日常の活動や指導者の態度、子供の態度には、礼儀正しさと、すがすがしさと、誇りが必要でしょう。ともに、子供をあずけている父兄の皆様には、責任があります。『集団保育園』とならぬように気をつけてほしいものです。

指導者として一番悲しい時、子供の礼儀が欠けた時、一番うれしい時、試合に勝ってみんなで喜べた時。校庭の桜も10年立つとか、ここ3年間でもずいぶん大きくなった様な気がします。20周年には、あの桜の木の下に立つ指導者は、今の子供であって欲しいと思います。

## 各チーム紹介

# チーム スナップ



6年アンタレス



6年チェリーズ



5年アンタレス



5年チェリーズ



4年アンタレス



4年チェリーズ

## 6年アンタレス

指導者 稲生幸三・片木英夫・太田幸咲  
 団員数 51名



### 1 組

**中村誠** スポーツ少に入って、野球がうまくなってよかった。  
**高橋稔** 試合に勝ったことが、うれしかった。  
**藤田庄吾** 三年間スポーツ少に入って、ボールを、こわがらずにとれるようになった。  
**岸部誠** ぼくは、4年生から入って、野球がすきになりました。  
**阿部岳大** スポーツ少年団に入って、あまり野球のルールを知らなかったけど、おぼえた。  
**但野伸一** 稲生コーチのおかげで、サッカーも野球も、つよくなれた。  
**北原貴俊** スポーツ少に入って、たのしかった。  
**小林純一** スポーツ少に入って、いろいろなルールをおぼえた。  
**駒野利郎** さいごにかるく、ランニングと言って、10周走ったのはきつかった。  
**小林英貴** この3年間スポ少をやっていて、サッカーのボールが、よくとぶようになった。

### 2 組

**平田善久** スポーツ少に入って、体がきたえられて、ほんとうによかったです。  
**高野武** 5年のとき、サッカーでシュートを



きめてよかった。  
**大出智之** はいったばかりだから、はやくうまくなりたい。  
**三上忠世志** 今年は、サッカーはB優勝。  
**角田雅史** むづかしい球を取ったりした時、うれしかった。  
**倉本貞雄** 野球やサッカーがうまくなって、よかった。  
**吉田雄二** スポ少に入って、野球がすごくうまくなったと思う。  
**浜谷英幸** 試合の前にかるくながすといつて10周はきつかった。  
**天谷仁** スポ少に入ってむづかしい球が取れたり、たまにシュートがきまった。  
**白戸琢道** スポ少に入ってから、フェイントが出来るようになってよかった。  
**加藤恵造** 野球の試合で一度、優勝出来たのでよかった。  
**井上英晃** 野球が上手になって、サッカーも少し上手になった。  
**流豊** スポーツ少は、つらいけど、やせたのでよかった。  
**渡田保広** さいしょ、苦しかったけど、いまはなれて来たから楽しい。

**田中将** ぼくは、スポーツ少に入って野球やサッカーが出来てよかった。  
**大西由晃** スポーツ少に入って、野球がへただったのに、Aになれてよかった。

### 3 組

**関川篤** 4年生から、キャプテンをやり、前より、責任感が強くなった。  
**石川徹** スポーツ少に入って友達がたくさん



出来てよかった。3年間がんばってよかった。  
**渡辺秀寿** 5年のときのサッカーが楽しかった。  
**秋葉英明** つかれた後の、ジグザグダッシュが、つかれた。  
**渡部大輔** 6年の野球でホームランを打ってよかった。  
**宮木洋** 3年間スポーツ少に入って、むづかしい球も取れるようになった。  
**若生真哉** スポーツ少に入って、野球の事がわかってよかった。  
**金島知紀** サッカーがうまくなるように、もう少しきびしくして下さい。  
**長沢剛士** いろいろな試合に出られてよかった。  
**藤野弘幸** スポ少に入ってから野球や、サッカーがうまくなりました。  
**九門広和** 暑さ寒さにもがまんが出来、ぜんそくの発作もなくなり、健康になりました。  
**阿久津和泉** ぼくは、スポーツ少に入って、

いろいろなルールがおぼえられてよかった。  
**中村孝裕** スポーツ少年団に入って、少しづつらしいと思ったけれど、おもしろい。

### 4 組

**太田春樹** 5年6年と、お父さんがコーチを



やっていたから、ぼくはこわかった。  
**秋元利広** V3をたっせいしたいです。  
**畑中剛** サッカーの試合で優勝出来たのでよかった。  
**桜沢昌利** ぼくは、5年生から入って、とても楽しかった。  
**佐々木大介** 今年は、サッカー、B優勝。  
**石塚友浩** ぼくは、あまり野球は、うまくないが、試合に勝ってうれしかった。  
**清水友教** スポーツ少に入ってサッカーが、もっとすきになりました。  
**伊藤圭介** 試合に勝ちたいから、もっときびしくしてほしい。  
**福光悟** スポ少で野球の練習をやって、ボールを取れるようになって、うれしかった。  
**駒林貴峰** スポーツ少年団に入って、体がじょうぶになりました。  
**谷内直人** ぼくは、スポーツ少に入って野球が好きになった。  
**毛塚雄二** ぼくは、少年団に入って、野球が楽しくなりました。

## 6年チェリーズ

### 3年間のあゆみ

昭和60年4月、畑中コーチ、吉田教諭のもとに24名、何もわからないまま、スタートをしました。畑中コーチは技術的な面で、吉田教諭は精神的な面での指導により、子供達はのびのびとバスケットの楽しさ厳しさを学び、7月の初めての試合を機に、各大会に優勝する事が出来ました。5年に入り、厳しい練習を経て、技術的にも体力的にも向上しチームの連帯感も強まりつつある中、数名の退団者が出て、不安定なまま3月の試合に臨んだ為、大敗してしまいました。6年と成り気持も新たに、子供達も奮起し、スポーツ少の県大会においては準優勝を果たしました。

夏休みには、厳しい練習の中にも、畑中コーチのもとパーベキュー、プール遊びなど、いきいきと活動し、ミニバス初の山梨、千葉への招待試合にも日頃のチームワークと実力を遺憾なく発揮し、連攻のチェリーズの名を高める事が出来ました。9月から始まるミニバス大会の県大、関東大会、全国大会に向けて、18人の子供達に、厳しい練習に耐え、いろいろな人達との試合を通じ、しっかりした、思いやりのある女の子に育ってもらいたいものと期待しています。

### 期待するもの

ミニバス担当  
畑中 博

公式試合間近になっての事ですが、ある事があって練習途中で強引に帰らした時がありました。ところが帰宅したと想像していたら暗くなってから体育館に姿を見せたのです。子ども達の顔を見たら、汗びっしょりでした。なんと子ども達だけでグラウンドのコートで練習していたのです。この時私はこれまで以上に、この子ども達に高い目標を掲げ取り組みました。中澤キャプテンを中心にまとまったチームに完成しつつあります。素晴らしいチームであると自負しています。

### 主な大会の成績

4年			
7月	日高町交歓大会	全勝	
11月	日高町長杯争奪大会	優勝	
3月	日高町ミニバス春季大会	優勝	
5年			
5月	カワセミ杯	優勝	
7月	日高町交歓大会	全勝	
11月	日高町長杯争奪大会	優勝	
3月	日高町ミニバス春季大会	4位	
6年			
6月	入間杯	3位	
7月	スポーツ少 西部地区大会	優勝	
7月	スポーツ少 県大会	準優勝	
8月	山梨南都留招待大会	Aパート優勝	
8月	千葉さざ波大会	5位(24チーム中)	

### 「子供達からのメッセージ」

本間まどか 今まで、やってきた事を生かし、いろいろな試合で、がんばりたいと思う。

星野佳名子 10周年の6年生として、すばらしい成績を残したいと思います。ことし最後なので、ガンバリたいと思う。

吉本亜都子 私は、今思い出すと、とてもみじかな間だったような気がします。あと少しの間、全国大会に向けてがんばりたいです。

森谷加奈子 千葉での試合で負けてしまったのでこれからの試合は、練習をつんで勝ちたいと思います。みんなががんばるぞ。

中沢恵美

今までやってきて、良かったと思った事をのぼして、これからの試合や、10周年行事に向けて、がんばりたいと思う。

生田目みどり

私は、いままでの練習の中できびしい時もあったけど、

みんなと楽しい練習ができてよかった。

石川有子 これまでやってきたいろいろなことがむだにならないようにし、くいの残らぬ試合をこれからみんなとやっていきたい。

高尾真由美 今までいろいろな大会などの優勝をめざして、がんばってきました。今度は、関東大会と大きな大会をめざして、がんばっていききたい。

中村公美 優勝したい。かっていろんな所へ行って、いろいろな所と試合がしたい。

下原尚子 バスケットで苦しいことがあったけどそれをのりこえたのは自分でもすごいと思った。これからもみんなとがんばりたい。

伊藤みちこ 私は、バスケットに入ってよかったと思う。それは、ちがうクラスの人でも友達になれるのでたくさん友達ができた。

奥宮真由美 私は、少年団に入ってたくさん友達ができました。うれしいです。でも練習は、きびしいけどがんばっています。

関口智恵 今までやってきてつらい時がとってもたくさんあっていやだと思ったけどこれからの試合にむけてがんばりたい。

魚形由貴 2年間、指導者の方、保ご者の方にいろいろお世話になったごおんとして

いろいろな大会で優勝したいと思います。

加藤こずえ

バスケットにはいって、友達がふえたのがすごくうれしかった。今までやってきてほんと、よかったと思う。

古川可奈

今までバスケット

をしていてよかったと思う。友達もできた。それと体もじょうぶになったからです。

吉本満寿世 私は約二年半やってきました。いままでやってよかったと思います。

渡部真由美 10周年の6年生として、くいのないような行動をとりたいたと思います。

保護者よりの一言 中澤道子

今、ボールを持つ子供達の瞳は輝いています。厳しい練習の中にも楽しさを見出し、根性、忍耐、思いやり、積極性、協力する事の大切さ等多くを学び成長致しました。子供達には生涯忘れる事のないすばらしい3年間となるでしょう。有難うございました。





## ファイト5年アンタレス



### あらまし

スポーツ少年団結成10周年。一口に10周年と言ってもこの間には、いろいろと御苦労があった事と思います。私達5年アンタレスも4年・5年と2年目に入り、波に乗って練習にも余念がありません。4年生の時にはまだ始めたばかりで右も左もわからず、ただグローブ片手にボールをひっ死に追いかけて、無我夢中の毎日でした。後期のサッカーも同じ事です。魚の群れのようにボールが右に行けば11人全員がエサに食いつく魚のように右へ、左に行けば全員が左へ、この繰り返しでした。欲も得もありません。試合の時でもコーチの指示に従って一生懸命プレイしている子供達の姿に、親も心をうたれたものです。5年生になり前期の野球が2年目に入りました。半年休んでいた野球ですが、子供の順応性とはすごいもので、練習が始まるとすぐに野球に馴れ、いつもと変らぬ練習をしますのです。西部地区大会、日高町大会と4年生の時より、試合の回数が多くなり、子供達の力を発揮する場が増えてきました。一試合毎に力をつけ悔いのない試合をしてほしいと思います。これからの5年アンタレスに期待します。プレープレーアンタレス!!ガンバレガンバレアンタレス!!

### 父兄からの一言

スポーツ少年団結成10周年、おめでとうございます。そして、熱心に子供達を御指導して下さるコーチの皆様方、その日頃の努力と御苦労に、今改めて深く感謝致しております。私共では、子供がスポーツ少年団に入りたいと申しました時、もちろん賛成でしたが、子供には、「それなりの覚悟でやりなさい。自分でこうと決めた事なら最後までがんばりとおす事、それならお父さんもお母さんも、一

生懸命応援するから。」と約束し始めた事でした。少々気の弱い我が家の息子は、いつ音をあげるだろうか、やめたいと云いだすのでは……と親としては内心ハラハラもし、胸のすみにいつも励まし力づける言葉を用意し1年数ヶ月が過ぎました。お陰様で親の心配をよそに、少々雨が降っていても日が暮れかかっても、「いってきまーす。」と元気に出かけて行きます。子供は親が思う以上に強いかもしれません。スポーツ少の目的は心身の鍛錬といいますが、やはり野球でもサッカーでも試合となると、子供以上に興奮するのは親たちのようです。勝っても敗けても、汗と泥にまみれた子供達の純真な顔をみるのが楽しみです。1人1人の顔をみるとこの1年間の成長ぶりは目を見張るものがあります。まだまだ沢山の課題をかかえたスポーツ少年団ではありますが、これからも、コーチの皆様方の御苦労と父兄の方々の一層の協力に支えられ、益々発展していられる事を期待しております。

### キャプテンの一言 原 淳

ぼくがスポーツ少年団に入ってもう1年半がたちました。

最初のうちは、練習前のランニングやダッシュなどがとてもいやでした。でもいまでは体力もついてきて練習前の楽しみになりました。

この1年半のうちにいろいろなことを学びました。そして、サッカーの時には、優勝という目標にしていたことをたっせいできました。そして野球では3位というすばらしい成績をのこせました。

これからも心をきたえるとともに1試合1試合勝ち進んでいきたいと思っています。



Aチーム 綿引勝彦、橋田敬、木暮博之、原淳、根市佳典、栗原崇、門馬健一、成田真、小林雅也、藤井伸弥、石田大介、吉本正樹、清水亮一、小林隆、坪香宏貴、渡辺貴也、吉田コーチ、遠藤コーチ 写真 佐藤直人



Bチーム 清野秋義、樺沢広志、工藤夕弥、野村重之、金島光治、興相俊行、石岡桂、石井優史、星野晃一、猿渡修一、渡辺雅樹、末綱恒久、奥村勇、吉田浩史、杉山コーチ 写真 古川淳也



# 五年チェリ



## 成績発表

昭和61年7月27日	日高町ミニバス交歓大会	A、B全勝
昭和61年11月24日	第9回日高町長杯争奪ミニバス大会	優勝
昭和62年3月1日	日高町春季ミニバス大会	優勝
昭和62年7月26日	日高町ミニバス交歓大会	A 全勝 B 1勝1敗
昭和62年8月30日	カワセミ杯争奪ミニバス大会	優勝

## 10周年記念に当って

キャプテン 福島美香

10周年記念おめでとうございます。  
この記念すべき年にスポーツ少年団の1人でいられることを幸せに思います。  
先ばい達がきずき上げたチェリーズのでんとうをみんなで引きつぎ、チェリーズの名にはじないように、がんばりたいと思います。  
先ばい達が県大会や、関東大会の話をしているのを聞くと、私たちがうらやましい気持ちになり、練習にファイトがわきます。  
私たちが、県大会や関東大会の思い出が、作れるようこれからもがんばりますので、指導者のみな様方、後援会のみな様方、よろしくお願いいたします。よろし、ファイト!!

# ーズ

指導者 棚橋、阿部コーチ  
 団員数 30名  
 活動種目 ミニバス



# 4年アンタレス



ぼくは、運動しんけいが、よくなりましたので、スポ少に入りました。 **梁取智章**  
 ぼくは、スポーツ少年団に、入ったわけは楽しそうだから入りました。 **永久晃義**  
 ぼくは、ちょうど10周年にスポーツ少年団に入れたので、うんとがんばりたい。 **宇野孝二**  
 ぼくは、運動不足で、おもしろそうだから入りました。これからも休まない。 **上坂怜夫**

・ぼくは、野球やサッカーが、好きだから、スポーツ少に入りました。 **石川 諭**  
 ・野球やサッカーがうまくなりたいので、スポーツ少年団に入りました。 **駒林優樹**  
 ・ぼくは、野球がうまくなりましたので、スポーツ少に入りました。 **齊藤三喜夫**  
 ・スポーツ少年団で、体をきたえて、がんばっていききたい。 **重永直人**  
 ・三年間の中で、ピッチャーを、やってみて。 **常世仁一**  
 ・ボール取るのが、エラーしないように、したい。 **中村 誠**  
 ・ぼくは、野球やサッカーが、好きなので、スポーツ少年団に入りました。 **服部有道**  
 ・ぼくは、スポ少に入って、野球やサッカーがうまくなりたいから入りました。 **北條有弘**  
 ・ぼくは、あまり足が速くないので、このスポーツ少年団に入りました。 **森谷正樹**

野球やサッカーのような、運動が、好きなので入りました。 **大西健司**  
 ぼくは、サッカーは、好きだけど、野球は苦手なので、がんばりたいと思う。 **瀬良純志**  
 ぼくは、スポーツ少年団が、好きです。なぜなら、おもしろいからです。 **中出隼人**  
 お兄ちゃんが、入ってたから、入った。 **中野一輝**  
 体育は、2で、スポーツをやっていないから、入りました。 **星野盛雄**  
 ぼくは、なんで、スポーツ少に、入ったのかは、野球やサッカーが好きだから。 **内田大祐**  
 ぼくは、体をきたえたいし、野球も好きだから、入りました。 **佐野貴之**  
 ぼくは、みんなが入ったし、おもしろいから、スポーツ少に入った。 **鈴木 勝**  
 僕は、いつもスポーツ少年団を見ていて、早く、五年生になりたい。 **松本直彦**



ぼくは、大人になったら、野球選手になりたいから、スポーツ少に入りました。 **山長英治**  
 ぼくは、野球やサッカーが好きなので、このスポーツ少に、入りました。 **伊藤真也**  
 ぼくは、体をきたえたいし、野球がうまくなりたいので、スポ少に入りました。 **岡野洋**  
 スポーツ少年団は、たくさん走るのを見ていて走るのが速くなりたいから入った。 **片木玲**  
 ぼくは、お兄さんが、スポ少がおもしろいから入れと言ったからです。 **小林敏志**  
 ぼくは、野球がうまくなり友達と仲良くなりましたので、スポ少に入った。 **佃 深生**  
 ぼくは、プロ野球の選手に、なりたいたからスポ少に、入りました。 **嶺岸泰史**  
 ぼくは、野球がうま

くなりたいので、スポーツ少に入りました。  
**生田目隼人**  
 ぼくは、野球やサッカーが好きでうまくなりたいのでスポ少に入った。 **佐々木貴光**  
 ぼくは、野球やサッカーのルール。とくに野球がわからないので入った。 **小野寺哲**  
 ぼくは、野球がうまくなりたいので、スポーツ少に入りました。  
**笹内 賢**  
 ぼくは、野球の選手になりたいから、スポーツ少年団に入りました。  
**小林和也**

前の学校で、プールにかよっていて、引越してからのスポーツとして入った。 **芳賀信哉**  
 ぼくは、友だちが入るって聞いてぼくも、たのしそうだったから、入った。 **粕谷忠重**  
 ぼくは、がんばって、やりたいと思います。  
**荻野一弥**



# 4年チェリーズ



## コーチより 鎌田 伸

今は苦しいけれど、この子供達がそれを乗り越えて、3年間頑張って続けてくれることを願っております。

### ◎梅沢奈緒(キャプテン)

バスケットをやっていて、よく失敗するとコーチにおこられたりしますが、楽しくやっています。キャプテンになって、少しずつ自信も出てきて、自分なりにがんばっています。みんな仲よく元気で練習にはげんで、良いチームワークができれば良いと思います。

### ◎伊藤 景(副キャプテン)

ミニバスでいやなことは、お弁当持ちがいやです。ダッシュ、20周もいやで、そんなに休けいがないのもいやです。でも一生けんめいがんばっていいこうと思います。

### ◎山崎ゆう子(副キャプテン)

私は、ミニバスへ自分からすすんで入りました。理由はおもしろそうだったからです。



## ミニバス担当 林川 なつ子

4年生は12人という少ない人数ですが、その中のほとんどの子が勝ち気な性格です。その勝ち気さを生かせればいいのですがそこ

が4年生でまだまだプレー面にはできてきません。練習をすると疲れたという言葉もできます。しかし、話を聞くときの目はとても真剣です。この4年生と頑張ってやっていきたいと思っています。

でも実際にやってみると、とてもつかれました。やめようかと思った時もありました。でも副キャプテンにえらばれたので、やめることはできないと思いました。練習中コーチはいつもおこります。にくくておこるのではなく早くおぼえてもらいたいからだといっていました。これからもキャプテンと共に力をあわせてがんばっていききたいと思っています。

### ◎山田美佐子

私は、お母さんにすすめられて、ミニバスに入りました。入った時はとても疲れました。毎日足が痛かったです。雨の降る日は行くのがいやでした。私の家はさみしい所なので、友達がいなかった時はお母さんにお迎えに来てもらいました。なれてくると足も痛くなくなり

ました。練習中の差し入れが楽しみです。コーチは練習中はこわいけど、やさしい時もあります。これからもがんばってやっていきたいと思っています。

### ◎吉村華奈子

私が、バスケットに入った理由は、かけ足が早くなりたいから入りました。最初のころは、苦しかったけれど、今は少し楽になってきました。でも一生けんめいやった時ははたかたで、家に帰ってごはんを食べると眠くなってしまいます。でもがんばろうと思います。

### ◎橋村香子

私は、初めてミニバスに入ったころは、ドリブルもおそく強くつけませんでした。スポーツは苦手でした。シュートもぜんぜん入りませんでした。毎日練習をやって、だんだんつき方が強くなったり、早くなったり、シュートが入るようになりました。最初のころはあまり楽しくなかったけど、練習をしてだんだん上手になってきたので、楽しくなってきました。これからもがんばっていききたいと思っています。

### ◎長沢明子

ミニバスをやっていやなことは、友達と遊べなくなった。うれしかったことは、初めて私達の試合に出られてうれしかった。友達とミニバスに行くのが楽しい。ジャンプ力が、少しずつついてきた。

### ◎舟山 薫

私は、土曜日がとっても楽しいです。コーチにおこられる時もあるし、たまに学校のまわりを5周や10周走らせたりしてきびしいけど、5年生と試合をやらせてくれたり、楽しいことがたくさんあります。ドリブルやいろいろなことを、早くうまくなりたいです。

### ◎唐津洋恵

私は、4年生になってスポーツ少年団のミ

ニバス部に入りました。最初のころは楽しかったし、おもしろかったけど、だんだんと練習もきつくなってきました。それに私は、ソロバンも習っているのでも、友達と遊ぶ時間も少なくなりましたが、私はミニバスが大好きです。3年生の時、ミニバスに入るか入らないかまよったこともあります。でも入ることに決めました。だから、これからも一生けんめいがんばろうと思います。

### ◎倉本菊世

ミニバスをやっておもしろい所は、コーチが、デフェンスをする時、いやな所は、休みが少ない、休けいがないことです。でも楽しいこともたくさんあるのでがんばってやって行きたいです。

### ◎阿部桂子

今、私はもっともっとがんばって、上手になりたいです。

### ◎高橋奈津子

これからも一生けんめいがんばりたいです。

### ◎父兄より

4年生のミニバス部は少人数ながら1人1人責任をもって、一生懸命練習に動んでいるようです。鎌田コーチの厳しく、そして暖かい教えのもとにチームワークも良く、初めての試合には思いもよらぬ点数を勝ちとり、立派な成績を残してくれました。少人数ながらよく頑張ってくれたものと思います。「やれば出来る!!」子供達は今回の試合で大きな自信を持たれたことでしょう。スポーツによって、体力づくりのみならず、人と人のつながりを通して相手を思いやる心の育成、そして忍耐、協力と精神面の強化について学びとってほしいと思っています。

ミニバスをやって3ヶ月位でまだ浅いのですが、各自、今思っていることを思うままに書いてもらいました。

10周年記念に思う

OBより

### 53年度卒 男子キャプテン 増島隆博

高萩北スポーツ少年団結成10周年記念、おめでとうございます。

私は、北小第一期卒業生ですが、北小に移ったばかりの頃は、まだスポーツ少年団はなく、私は仲間を集めてスポーツ少年団を作ってくれるように先生に頼み、なんとか結成されたのです。

そんな状態でスタートしたスポーツ少年団が、結成10周年を迎えた事は、大変嬉しく思います。

私はスポーツ少年団を通じて様々な事を学び、良き友を得、良き思い出を残す事が出来て、大変嬉しく思っています。

10周年記念、バンザイ。



### 54年度卒 男子副キャプテン 新井弘美

昭和54年度に北小スポーツ少年団を卒業してから早いもので七年が過ぎました。当時の団員数はおよそ40名ほどで夏に野球、冬にサッカーとシーズンにあわせた活動を行っていました。野球では日高町大会を予選に飯能地区の大会に出場し第三位となるなどその他の大会でもいくつかの成績を取めることができました。また冬のサッカーでも予選を勝ちぬき飯能地区の大会で第二位、その他埼玉中部、西部地区の大会にも



出場しましたがそれぞれ二回戦で敗退となりました。野球、サッカーとまずまずの成績を取めることができたのではないかと思います。二年間という短い間でしたがスポーツを通じていろいろなことを学び勉強することができました。今、私達はそれぞれに道はちがっていてもあのころに身につけた精神力が責任感をうみ立派な社会人へとなれるよう第一歩をふみだしました。

### 55年度卒 男子キャプテン 田村 伸治

月日のたつのは早いもので小学校でスポーツ少年団に入っていた時からもう10年もたつのかと思うと不思議です。僕は4年生になると同時に高萩小から高萩北小へ移りました。そして心も新たにスポーツ少年団に入団しました。たくさんの友達ができ、その友達と一緒に野球やサッカーをやれてとても楽しかったです。サッカーなどはルールも知らずにただボールをけるだけでした。スポーツ少年団に入っていて楽しか



った事は色々な所へ行けた事です。試合になるとみんなの親が来てバカ騒ぎをしているのを見てどっちが試合をやっているのかわからなくなりました。先生がたや指導して下さいましたみなさんには毎日のようにピンタをもらいましたが痛くはありませんでした。今でも小学生の頃はよく殴られたなあと笑い話に出て来ます。スポ少は本当に楽しかったです。先生方、指導者のみなさん並びに父兄の方々、悪がき相手に大変だったと思いますが55年度卒業生を代表してお礼申し上げます。

### 55年度卒 女子キャプテン 林 由美子

私は、時々道で、白地に赤でチェリーズとかかかっている、古くなってしまったユニホームを着ている女の子たちとすれちがいます。そのユニホームを見ると、とてもなつかしく思われます。

小学校のころは、何も考えないで、思いのまま、バスケットしました。楽しいバスケットでした。友達も気の合う友達ばかりで、うるさい子供たちだったと思います。



また、バスケットも、なかなかいい成績でした。日高町大会では、いつも1位でしたし県大会にもいきました。今思うとそういう大会に出たことより、みんなで、楽しいバスケットができたことの方が、心に残っているようです。

こんなに、私にバスケットを夢中にさせてくださった先生方に、お礼がいいたいです。ありがとうございました。そして、私がおばあちゃんになっても、あの古いユニホームを着た女の子と、道ですれちがったらいいななんて思います。

### 56年度卒 男子キャプテン 道喜 敬

結成十周年おめでとうございます。ぼくたちが卒業してから早くも6年目になります。砂袋を腰につけて走ったり、裸足でサッカーの練習をしたり、いろいろなことが思い出されます。なかでもサッカーの県大会は、強く記憶に残っています。予選をほとんどPK戦で勝ちあがり、県大会二回戦で浦和FC(この大会で優勝)と対戦し敗れてしまったのです。あの悔しさは忘れられません。今の自分を考えてみると、スポーツ少年団で得た経験が、とても役に立っています。友情・強い精神力と体力、どれもこの三年間で得たものです。このときの仲間は皆高校生になり、ばらばらになってしまいました。しかし、みんなそれぞれ、サッカー部・野球部等の運動部で中心になって活躍しています。本当にスポーツ少年団での三年間は、充実していて素晴らしいものでした。今スポーツ少年団に入っている人、またこれから入る人、みなさんががんばって下さい。アンタレスの今後の活躍を祈っています。



### 56年度卒 女子キャプテン 大川 祐子

みなさん、お久しぶりでスポーツ少年団なんて、とても懐かしく感じられます。みなさんは、お元気にお過ごしでしょうか。あの頃は、学校が終ると、みんな声をかけあって、自転車でスポーツ少年団へと急いだものでした。バスケットなんて何も分からないで、ボールも全々手につかず、ただひたすらボールにぐいぐいいていくことだけに必死だったあの頃……そんな私達も、毎日の練習、それには、監督さんと指導員さんの



教訓とともに、私達プレイヤーのやる気が技術を身につけて、ほんの少しずつ、向上していったものでした。それから、監督・指導員の方からの教訓は、バスケットだけでなく、日常の礼儀的なこと、精神的なことまで、お教え頂きました。バスケット歴9年間というものも、スポーツ少年団が良かったからこそこのことでありましょう。最後に、私達は良い成績を残せませんでした。後輩達の活躍ぶりには、喜びがわきます。今後の活躍も、期待してます。乱文お許しを……。

### 57年度卒 男子キャプテン 尾崎伸彦

時のたつのは、早いもので、少年団を引退して早や、5年がたちました。

今、振り返ってみると数々の思い出が、よみがえってきます。少年団に入団した当時は、投げたり、けつたりの遊び同然のものでした。時がたつにつれて上達を増し勝つことの喜び、負けることのくやしさを知りました。しかし勝負の結果よりも、もっと大切なことを知りました。それは友情・信頼などです。友を大切に

いくことを重視した少年団を後に中学高校と野球部に入り汗とどろの青春を送っています。チームの和を大切に、これからも頑張っていきます。北少スポーツ少年団のごけんとうをお祈り致します。



### 57年度卒 女子キャプテン 辻真理

小学の三年間、毎日よく続いたと思います。あの頃は特に遊びたいなんて思わなくて一日の日課のようにバスケットをしに行っていました。苦しかった練習よりは楽しかった行事の方が心に残っています。日曜日になるとユニフォームを着て練習をしたり、練習着のまま帰ったり今思うとちょっと恥しいですね。高校二年になって今もバスケットを続けているけれど今と比べては練習も何もかも桁違いだけれど、あの頃は一生懸命だったし楽しかったと思います。今まで続けてきて、時がたてばたつほどバスケットに対する気持ちというか、心からうまくなりたいという思いが強くなりました。今こうしてバスケットを続けているのもミニバスに入っていたからだと思っています。



### 58年度卒 男子キャプテン 若松弘樹

僕達は3年間、松田さんと落合さんと牧本先生にご指導して頂きました。僕達の時は野球が非常に弱く、サッカーもまあまあという所で、そうたいして強くはなかったのですが、練習などはしっかりとやっていました。成績を言うと、まず野球は日高町大会を4、5、6年とやったのですが、A、B、C、Dともに2回戦を突破することもできないという無残な結果でした。サッカーでは、4年の日高町大会ではAが準優勝、5

年の時はAが優勝Cが四位という素晴らしい成績でした。5、6年の三市大会でもAが出場して、3位、準優勝という良い成績だったのに、最後の日高町大会、毛呂山大会では借しくも負けてしまいました。他の学年と比べても弱いほうでしたが、僕達の学年は、練習を通じていつでも「友情」をはぐくんできたつもりです。そして、いつも松田さんが言っていた、「気力」僕達はいつもこの言葉を頭の中に入れて、努力してきたのです。10周年を記念し後輩諸君の活躍を祈ります。



我らスポーツ少年 初心忘れず心身鍛錬58年度卒

### 58年度卒 女子キャプテン 関根由紀

十周年おめでとうございます。十周年を迎えると共に今までの様々な思い出を頭の中で回想し、懐かしく思っていると思います。

私達は、今年四月に離園を突破し、晴の入学式を迎え、早いもので、もう3ヶ月が立とうとしています。

新しい出発。お互い色々な葛藤に出会うと思いますが、頑張っていきます。

今後の活躍を期待しています。

### 林口正美

私達も、10年間の中の3年間を過ごしてきました。3年間の中、私達は、いろいろな事がありました。一緒にやってきた友達との別れがあったり、または、新しい友達が入ってきたりした事などです。そして時には、そのみんなで、励まし助け合いながらきて、大切な事をいろいろ学ばせてもらいました。

今、私達には友達がたくさんいます。でも3年間、一緒にがんばってきた友達は一生のよい友達になると思います。



### 59年度卒 男子キャプテン 海上 貴史

小学4、5、6年とスポーツ少に入  
って、苦しいことや、楽しいこと  
がたくさんあった。5、6年にはキ  
ャプテンもやらせてもらい、とき  
には全体責任でビンタをされたり  
したが、いろいろ勉強になった。

サッカーの日高町大会では、3回  
とも優勝し、うれしいことがたく  
さんあったと思う。

印象に残った大会などでは、埼玉  
県西部地区の野球大会だろう。こ  
の大会では4試合を苦しい戦い

ながらも勝ってベスト16まで残った。しかし、準々決勝で負けてしまったこの試合が記憶に残っている。

3年間スポーツ少に入り、体ともども精神まできたえたので、これから役立っていくと思う。



### 59年度卒 女子キャプテン 打越 真由美

私達がミニバスをやっていたころ  
は、決して強いチームとはいえませ  
んでした。しかし、みんなで力をあ  
わせて練習していました。人数は17  
人でした。その中でいっぱいけんか  
もしたけどみんな、仲良くできた  
と思っています。強いチームの方が  
うれしいですけど、強くても仲が悪い  
チームなら少しぐらい弱くてもみ  
んなで力をあわせられたチームが  
みんな好きだったと思っています。  
私達ができなかった仲が良く強い

チームをこれからのみなさんの手  
で作りあげてください。何年でも  
この高萩北スポーツ少年団をつ  
つづけてがんばってください。



### 60年度卒 男子キャプテン 池田 佳司野

ぼく達は、初めてスポーツ少に入  
って来た時は、ユニホームが無く、  
アンダーシャツでやりました。そ  
して町の野球大会では、毎日の練  
習の成果が出せずに2回戦負け  
でした。その苦しい気持ちが町のサ  
ッカー大会では決勝戦までいっ  
たのですが、おしくも準優勝で  
終わってしまいました。厳しい練  
習にも耐えて5年生の町の野  
球、サッカー大会では良い成績  
を上げて二つの大会とも準優勝  
でした。

6年生になって色々な大会に出  
られる様になりましたが、いつも  
準優勝しか出来ませんでした。そ  
して、先にサッカーのBC大会で  
Bチームが優勝してしまい、そ  
してAチームは、最後のサッカー  
の飯能大会でやっと優勝する事  
ができました。これも友達の団結  
と協力で念願の優勝が出来たの  
だと思います。この3年間、と  
ても良い思い出が出来て良かっ  
たです。



### 60年度卒 女子キャプテン 岡田 真理

私達はこのスポーツ少年団でい  
ろいろなことをおそわりました。  
バスケットのことだけでなくふり  
かえるとたくさんの思い出がよ  
みがってきます。アスレチック  
にみんなでいって沼にはまって  
くつ下が真黒になって大変だ  
った人もいれば、足をすべら  
せて落ちそうになった人など  
もいました。そういう細かいこ  
とでも一つ一つまだしっかりと  
思い出すことができます。試合  
などでも審判に文句をつけて  
すごくおこられてしま

ったり、相手をあまく見て負  
けてくやし涙を流したこともあ  
りました。はっきり言って大会  
とかは、あまり良い成績とは言  
えませんが、いつも力を合  
わせて最後までがんばったチ  
ームだと思います。負けてい  
ても最後の1秒まで絶対にあ  
きらめませんでした。その結  
果、最後の試合では3位をと  
れ、その喜びはとて大きいも  
のでした。6年最後の思い出  
として少年自然の家にも行  
きました。いろいろなことがあ  
りすぎてながかったようだけ  
ど、よく考えてみるとあつ  
たななと思います。





61年度卒 男子キャプテン 石本 達也 中沢 潤也

あっという間にすぎた3年間でした。練習のつらかった事、試合に負けてくやしなみだをながした事、優勝した時のうれしかったことなどが昨日のこのように感じられます。中学校のクラブ活動でのきびしい練習も少年団できたえた体力でがんばっています。4年生のサッカー、5年生の野球の優勝は、忘れられない思い出です。なにもしらなかったぼくたちを、やさしく指導してくれた、コーチのみなさまが本当にありがとうございました。(石本達也)



スポーツ少年団活動は、ぼくにとって、とても勉強になった3年間でした。それは、最後まであきらめないでがんばる事、友達と仲良くする事、そして、あいさつや、けじめをつける事などを指導者のみなさまから教えていただいて、中学生になってから、とても役に立っています。試合に勝った時の喜びや負けた時のくやしさを、いつまでも忘れず思いだして、これからがんばって行きたい。(中沢潤也)

61年度卒 女子キャプテン 上野 亜希子

三年間をふり返って

4年生のときのはじめての交かん大会で一敗もしなかったということで、私たちは強いといわれていました。そして実際5年の末まで一度も負けることはありませんでした。そんなことが頭にあったせいか、はじめて負けたとき練習試合でしたが、みんなで泣きました。



しかし入間杯、西部地区大会で優勝し、関東大会予選の県大会へ二度出場しましたが、二つともあと一勝というところでまけました。対戦チームは共に浦和でした。そして全国大会予選も準決勝で、また浦和にまけました。結局、私たちは県の外へ行くことができませんでしたが県大会二位という記録をつくることのできたので三年間がんばってよかったと思います。それと同時にコーチに感謝しています。私たちは、この記録を永遠に残したいと思いますがいつかこの記録をうわまわることのできる学年が出ることを期待します。がんばって下さい。

ごあいさつ

(10周年を祝して)

## 10周年を祝して

高萩北小校長 荒井 栄一



高萩北スポーツ少年団結成10周年を祝い記念誌が発刊されますことをお喜び申し上げます。

関係の皆様のご尽力によって活動が年々充実し成果をあげられ、地域の方々から信頼が寄せられていることに対して、敬意を表する次第です。子どもたちが試合参加を目指し真剣に練習等を積み重ねていく中で、諸資質の向上がはかられるわけですが、特に直接指導に当たっておられる方々に、深く感謝申し上げます。

## 中学校でも大活躍

高萩北中校長 早川 文雄



スポーツ少年団に入っていた子どもたちの大部分は、中学に進んでからも、運動部に所属し、

それぞれ部の中核となって活躍しています。県大会出場などの高レベルにあることもスポーツ少年団と深いかゝりがあると思われるし、問題行動が少ないことも嬉しいことの一つです。関係の皆様方の熱意とご指導に対する心からの敬意と感謝を申し上げる次第です。

## 祝 10 周年

高萩北小  
初代校長 森田 良久



高萩北小学校開校と同時に、スポーツ少年団が結成され、保護者の方々の組織も同時に結成されたことを記憶し

ております。新しい学校を皆で盛り上げ、良い伝統を築こうという意気込で、皆が一体となって、熱のこもった活動が展開されました。そのパワーが、今日を迎えた原動力であると思います。

今後も、初心を忘れず大きく発展されることを祈念いたします。

## 10周年を祝して

高萩北小  
初代教頭 犬竹 郷美

もう10周年を迎えたのかと驚いています。北小のスポーツ少年団として誕してから、先生方と地域の皆さんの結束の固さが、数々の成績とねり実績となって今日に及んでいるのだと思います。

学校でまかなうことのできない教育の分野をしっかりと分担していくことは、まったくの奉仕の活動として実現するのはむずかしいことです。障害をのり越え、継続する皆さんの力に改めて、感激と感謝を申し上げるほかはありません。

## 奉仕の継続に多謝

高萩北小  
3代目校長 尾崎昌治



スポ少の10年。耐えることも、やり通すことの大切さも、友達の大切さも、大げさに言えば人生のきびしさ

もスポ少を通して知ったという人が数多く育ったスポ少ノ

発足当時の団員の中に今は指導者として顔を見せている人もあると聞く。与えてもらって育てられた人が、与える側に立つという行為のすがすがしさを感じる。

それにしてもこのように育てて来た指導者の奉仕の継続に多謝。

## 10周年にあたって

高萩北公民館長 高橋喜重

スポーツ少年団発足以来10年をむかえて、北地区の子どもたちのためにスポーツを通じて健全育成を目標に指導者と子どもたち後援会の親達が一つ心になり研修に大会に長い間努力して今日をむかえたことは大へんに立派なことと思います。

子ども達をとりまく環境や町内の多くの子供団体の中でこれからもリーダーシップをはっきりしてますますの発展をお祈ります。

## 10周年を祝して

小沢信子(旧姓 梶田)



高萩北スポーツ少年団結成10周年おめでとうございます。  
私は、結成後2、3年ミニバスを指導しただ

けですが、幸いにして今まで北小に勤務し、少年団の発展を見ることができ、スポーツを通じ、地域に根ざした人材育成のできる団の素晴らしさに平伏しています。

私事ですが、初めて開業寺で合宿したことは、今でも懐かしい思い出です。

## 10周年を祝して

高萩北小 西久保 伴子



ミニバスでの一番の思い出は、五年前の四年生の初めての試合です。顔をキラキラさせて全身の力を出しき

ってボールを追いかける子どもたち。私は声を出すこともできず、両手をギュッと握ったまま子どもたちの姿を瞬も見逃すまいと見つめていました。真剣に何かをやっているときの子どもたちは本当にすばらしいです。10周年を迎えられた今、子どもたちのためにもスポ少のますますのご発展をお祈り致します。

## 10周年を祝して

高萩北中会会長 根本栄一



「健全なる精神は健全なる肉体に宿る」と申します。子供達の体力づくりが先生方の教えを忠実に履行出来

る好機にチームプレイ等々団体生活を体験する事は、将来、本人のみならず地域社会に大きく貢献する事と信じます。知徳体のバランスを保つ事は教育の基本です。情熱と使命感に満ちた活動が10周年を迎えました事は指導者皆様の日頃の努力の成果で有り心よりお喜び申し上げます。是非20周年に向け頑張ってください。

## 10周年を祝して

高萩北小  
PTA会長 及川雄功



「北小スポ少」創立10周年おめでとうございます。先生も生徒も、父母の皆様も一緒になって、野球、サッ

カー、ミニバスケットに勝つ事に一生懸命です。敗れた時のさわやかな皆さんの顔も又、すばらしいですね。親たちの忘れかけて居る世界を覗いて観だいてありがとうございます。「北小スポ少」がこれからも増々発展し、勝つ事、敗れる事、流す涙のすばらしさを学べます事を御祈念致します。

## 10周年を祝して

高萩北小  
2代目校長 松本佐夫



高萩北スポーツ少年団結成以来10周年おめでとうございます。10年一昔と申しますが月日のたつのは早

いもので、指導者の方々のご奉仕に対しまして衷心より感謝申し上げます。何といたっても心身共に健康な子供を育てるのは、それだけに役に立つ人をつくることにもなるので使命も重いと思いますが、これを機会に鉄の団結をもってますます充実されたスポ少になることを願ってやみません。

## 10周年を祝して

元高萩北小教頭 大野 静夫



高萩北スポーツ少年団結成10周年おめでとうございます。  
私は北小でスポ少の活動をお手伝いできませ

んでした。しかし、練習や試合を時々見させてもらい、皆さんの活躍にいつも感心していました。がんばっている団員はもとより、指導者や役員の方々に心から敬意と感謝を申し上げます。

21世紀に活躍する立派な人を育てるため一層の活躍を期待します。

## 思い出



宮越正樹

高萩北チェリーズの皆さん、チーム発足10周年おめでとうございます。

今や高萩北チェリーズと言えば、埼玉県を代表するような、すばらしいチームとなりました。

これも、牧本先生をはじめとする秀れたコーチングスタッフの力だと思います。

単に運動の出来る子供を育てるのではなく、これからの社会に役立てる子どもを育てるのだという指導方針が、子どもたちの活動一つ一つにまで浸透しています。

礼儀正しく、他のチームに対してとても親切です。また、プレーが始まれば、いつまでも、スピードが、落ちず、ねばりのあるディフェンスで、最後には勝利をつかむという子どもたちです。

これからも、みんなで作り上げたこのすばらしいチームカラーを守り、より一層、発展することを、心から願っています。



井上茂樹

昭和62年、夏の高萩野球選手権大会の県予選が連日、行われています。新聞の片隅に、なつかしい名前を見つけました。小林勉、嶋川拓也……。私が、高萩北スポーツ少年団でお世話になっていた頃、活躍していた選手達の名前です。

私は、昭和53年から4年間、高萩北スポーツ少年団に在籍させていただきました。といいましても、私は、平素の練習にはほとんど顔を出しませんでした。私が顔を出したのは、主に、大会当日。大会の日だけ出かけて、いきなり、好き勝手に応援していました。一番思い出に残っているのは、昭和56年、県スポ少のサッカー大会で、6年生が県のベスト8に残り、浦和まで行って試合をしたときのことです。もう一つ、よく顔を出したのは、大会の後の指導者と後援会の反省会です。反省会にはかかさず行きました。本音で語り合える仲間という感じがとても好きでした。私は、その仲間から多くのことを教えていただきました。本当に、ありがとうございました。

## 10周年を祝して

日高町スポーツ少年団  
サッカー委員長

高根レグルス 岡本行雄

日高町少年野球代表者  
高萩スポーツ少年団

鳥居政男

高萩北スポーツ少年団の皆様、結団10周年誠におめでとうございます。関係の方々にも心よりお祝いを申し上げます。

高萩北スポーツ少年団の強さの秘訣は

- ・情熱的で優しい指導者
- ・最後まで真剣に戦い抜く子供達
- ・献身的で応援熱心な父兄の方々

この三者がピッタリと円滑にかみ合っているところにあるのでしょう。

従って、サッカーの試合でも相手が高萩北さんですと非常にやりづらいのです。過去、何度も執拗な攻めや堅実な守りに辛い思いをさせられてきました。また、そういう相手だからこそ、こちらとしてもやる気が湧いてくるというものです。今後とも良きライバルとして子供達のために全力を尽くしましょう。

結団10周年を一つの節目として、今まで以上のご発展を心よりお祈りいたします。

高萩北スポーツ少年団

十周年おめでとうございます。

早いもので萩小から別れ創立十年たったと、月日のたつのが短く感じられます。北小スポ少は萩小とたえずライバルになり、萩小は北小に負けるな又、北小は萩小を、おいこせの気持が、いつも野球、サッカー、ミニバスに良い試合がみられます。萩小の指導者としては北小スポ少と試合をするたび胸が痛くなります。北小スポ少には、良き指導者が多く、たえず良い意味でのライバルとして指導方法等についても話し合うことが多いです。これからも15年、20年と北小スポ少の独自の活躍又、日高町スポーツ少年団の一員として増々の頭張りを期待し、これからも良きライバルとして、よろしく願います。

スポーツに

汗と涙の

感動を

### 田村 功

スポーツ少年団発足十周年おめでとうございます。このような発展をみましたのも、ひとえに指導員の皆様の、御苦労によるものと、深く敬服すると共に、御礼申し上げます。

私がかつて五年ほど後援会役員の末席を、穢して居りましたが、今は高校生となった当時の団員と逢って挨拶をかわす時など、当り前の事ながら「あの子が」と、その成長ぶりに眼頭が潤む想いです。

今後益々の発展、ご活躍をお祈り申し上げます。

### 松浦 富次

高萩北スポーツ少年団10周年お目出とう御座居ます。早いもので、スポーツ少年団が結成された当時の児童は今では立派な社会人として活躍をしています。これも偏に少年団、後援会の方々はもちろんですが指導者の皆様方の努力の賜と感謝致します。昔から健全な身体に健全な心が宿ると云われます様に今後共スポーツを通じて身心の練磨、規律ある態度わばり強い精神の児童の育成に邁進して下さる様団及び後援会及び指導者の皆様様にお願い申し上げます。今後増々高萩北スポーツ少年団の発展を、お祈り申し上げます。

### 村上 正友

高萩北小開校とともに結成された北小スポーツ少年団10周年誠に御目出度う御座居ます。又後援会並びに指導者の皆様方本当にごくろう様です。私も旧指導者の1人でしたが公私共に忙しく子供達に接する機会が少なく残念に思っております。指導者の方々はボランティア活動に協力し子供達に団体活動の楽しさ又きびしさを教えておられます。又自分達がスポーツが好きであり、家族の方々の理解と思いやりがあればこそ指導者1人1人が自信を持って指導しておられます。尚今後の活躍を期待しています。

### 発足当時の思い出

0から出発の高萩北スポーツ少年団。私達後援会も太田会長を中心に、事業所や商店に寄附をお願いし、ユニホーム、ボールなど、なんとか間に合せた事や子供達の大会に飯能や東松山に応援に行き、勝った時は喜び、負けた時はがっかり、今では懐かしい思い出となりました。発足当時から指導されている指導員の方々、当時お子さんも小さかった方もいましたが家族サービスや、色々な面で犠牲を払われた事と思います。OBとなられた方も後につづいて下さる事願っています。

### 五十嵐 和 助

### 小林 富 夫

高萩北スポーツ少年団結成10周年おめでとうございます。思えば早いもので10年前には長男がお世話になって2男3男と3人揃ってスポーツ少年団に入団して大変お世話になりました。勉は4年生からスポーツ少年団に入団して指導者そして後援会の皆さんにお世話になりました。この時期に後援会の副会長として新宿地区の田村さんと私とで会長の大田さんの下で何かと後援会の皆さんには勝手なお願いをして大変迷惑をお掛した事をここでお詫び申し上げます。指導者の皆さん御苦労様頑張って下さい。

# 大会 結果

## 日高町長杯争奪少年サッカー大会結果

### 4年生の部

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1					9	55	高萩A	高萩北A	高萩北B
2					10	56	高萩A		高麗川A
3					11	57	高萩北A	高根B	高萩A
4	50				12	58	高萩A	高萩北A	高萩B
5	51				13	59	高根A	武蔵台A	高萩北A
6	52				14	60	高萩北A	高根A	武蔵台A
7	53	高麗川A	高根A	高萩北A	15	61	高萩北A	高根A	武蔵台A
8	54	高萩北A	高根A	高萩北B	16				

### 5年生の部

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1					9	55	高萩北A	高根A	高萩A
2					10	56	高萩A	高麗川A	高萩北A
3					11	57	高萩北A		
4	50				12	58	高萩北A	高根A	
5	51	高根B			13	59	高根A	高萩北A	高萩北B
6	52	高根A			14	60	高根A	高根B	高麗川A
7	53	高萩北A	高根A	高麗川A	15	61	高萩北A	高萩北B	高麗川A
8	54	高麗川A	高萩北A	高萩A	16				

### 6年生の部

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1	47	高萩A	高麗川A		9	55	高麗川A	高萩A	高萩北A
2	48	高萩A			10	56	高萩北	高萩A	高根A
3	49		高麗A		11	57	高萩北A	高根A	高麗川A
4	50	高麗川A			12	58	高萩A	高麗川A	高萩北
5	51	高麗川A	高萩A		13	59	高萩北A	高根A	高麗A
6	52				14	60	高萩A	高根A	高萩北A
7	53	高麗川A	高萩北A	高根A	15	61	高麗川A	高萩A	高根A
8	54	高麗川A	高根A	高麗A	16				

※ 57年度 4・5・6全学年 優勝

## 日高町長杯争奪少年野球大会結果

### 4年生の部

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1	48				9	56	高麗川A	高根A	高萩北
2	49				10	57	高根A	高萩北A	高麗川A
3	50				11	58	高麗川A	高根A	高萩A
4	51				12	59	高根A	高麗川A	高萩A
5	52				13	60	高麗川A	高根A	高麗川B
6	53	高根A	高根C	高根B	14	61	高萩A	高根A	武蔵台A
7	54	高萩北A	高根A	高萩A	15	62	高根A	武蔵台A	高萩A
8	55	高根A	高萩北A	高麗川A	16				

### 5年生の部

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1	48				9	56		高萩A	
2	49				10	57	高萩A	高根A	高麗川A
3	50				11	58	高根A	高麗川A	高萩A
4	51		高萩A		12	59	高萩A	高萩北A	高麗川A
5	52	高根B	高萩A	高麗川A	13	60	高根A	高萩A	高麗川A
6	53	高根A	高萩北A	高麗川A	14	61	高麗川A	高萩A	高根A
7	54	高麗川A	高萩A	高麗A	15	62	高萩A	高根A	高萩北
8	55	高萩北A	高萩A	高萩北B	16				

### 6年生の部

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1	48	高萩A			9	56	高根A	高萩北B	高麗川A
2	49				10	57	高萩A	高萩北A	高麗川A
3	50	高萩A			11	58	高根A	高麗川A	武蔵台A
4	51	高麗川A	高麗川A		12	59	高麗川A	高萩北A	高萩B
5	52	高根A	高萩C		13	60	高麗川A	高根A	武蔵台A
6	53	高麗A	高麗川A	高根A	14	61	高根A	高萩A	高麗川B
7	54	高麗川A	高萩北	高麗A	15	62	高麗川A	高萩A	高萩北A
8	55	高根A	高麗川A	高萩A	16				

※ 54年……飯能大会 3位

56年……県大、西部地区大会出場

## 日高町長杯争奪ミニバスケット大会結果

### 4年生の部

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1					6	58	高麗川A	高根A	高萩北A
2	54	高根A	高麗川A	高萩北A	7	59	高萩北A	高麗川A	高根A
3	55	高麗川A	高萩北A	高根A	8	60	高萩北A	高麗川A	高根A
4	56	高根A	高萩北A	高麗川A	9	61	高萩北	武蔵台	
5	57	高麗川A	高根A	高萩A	10				

### 5年生の部

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1	53	高麗川A	高根A	高萩北A	6	58	武蔵台A	高萩A	高根A
2	54	高萩北A	高麗川A	高萩A	7	59	高根A	高麗川A	武蔵台A
3	55	高麗川A	高根A	高萩北A	8	60	高萩北A	高根A	高麗川A
4	56	高麗川A	高萩A	高根A	9	61	高萩北	高麗川	高萩
5	57	高萩A	高萩北A	高根A	10				

### 6年生の部 (Aブロック)

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1	53	高根	高麗川	高萩	6	58	武蔵台	高根	高麗川
2	54	高麗川	高萩	高根	7	59	武蔵台	高麗川	高根
3	55	高萩北	高麗川	高根	8	60	武蔵台	高根	高萩北
4	56	武蔵台	高根	高萩北	9	61	高萩北		
5	57	高麗川	高萩	武蔵台	10				

### 6年生の部 (Bブロック)

回数	年度	優勝	準優勝	第三位	回数	年度	優勝	準優勝	第三位
1					6	58	高根	高萩北	
2					7	59	高根	高萩北	高萩
3					8	60	高麗川	高根	高麗
4					9	61	高萩北		
5					10				

※ 61年度 4・5・6学年 優勝

61年度 県大会 (2位)

全国大会 (埼玉) 4位

栄光の選手たち

## 栄光の選手たち



# 栄光の選手たち その(1)



## めざせ！県代表

### 少年サッカー 埼玉大会組み合わせ



二百九十二チームが参加、四月上旬から全県下八ブロックで行われてきた第五回全日本少年サッカー大会ブロック予選がこのほど終わり、各ブロック代表が決定、十六チームによる埼玉大会がいよいよ二十一、二十八両日、浦和市の仲町小と与野市の下落合小で行われる。埼玉大会はトーナメント方式で

### FC浦和など16チーム 21日と28日に激突

行われ、二十一日に一、二回戦、二十八日に準決勝、決勝、そして三位決定戦が行われる。このほど浦和市のときわ会館で行われた組み合わせ抽選会には埼玉大会出場十六チームの代表者が出席、緊張した表情でクジをひいたが、対戦チームが決まるたびに会場にはどよめきが生じていた。

この大会において県大会初出場の新鋭チーム6チームの中の1つ我高萩北アンタレスとの戦いは浦和地区、北足立北部地区、同南地区、川越入間北地区などのある程度予想されていたチームにとっては一段と興味深い戦いとなった。

1回戦、2回戦ともいづれ劣らぬ実力チームの戦いだけに1点を争う白熱した好ゲームが続けられた。



# 栄光の選手たち その(2)

(9)【地域・スポーツ】昭和56年1月16日(金曜)

## 埼玉新聞

THE SAITAMA SHIMBUN

（社）埼玉県新聞社（〒350-0001 さいたま市中央区本町1-1-1） 電話（048）231-1111（代） 231-1112（本） 231-1113（分） 13104号（日刊） 埼玉新聞社 1981

### 四年生の部 残り1分 決勝ゴール



決勝シュート／【4年生の部】決勝高萩北アンタレス（白）対高萩スズ（黒）。アンタレスは後半19分、60秒がゴールへ決勝シュートを決める。高萩北は0-1で敗れた。

### アンタレスD見事V1

#### 飯能市少年サッカー大会

初めは緊張したが、徐々にリズムが掴めてきた。前半は互いに攻めあがり、互いにチャンスを作っていた。後半はアンタレスが主導権を握り、後半19分、60秒に決勝ゴールを決めた。高萩北は後半25分に同点ゴールを決めたが、アンタレスは後半30分に再びゴールを決め、2-1で逆転した。試合はアンタレスの勝利で幕を閉じた。



4年生の部で優勝した（白）高萩アンタレスD

57年度卒の高萩北アンタレス!!

正月気分もぬけきらない1月の11日。

冷たい北風の中、形成してまだ間もない、しかもまだユニホームも野球のアンダーシャツのあどけない11人の戦士。応援の父兄も手に汗をにぎる中華々決勝、準決勝と勝ち進みついに決勝戦、前半お互いに0点におさえ、後半ゲーム終了1分、キャプテンの尾崎君により豪快なシュートで栄冠を勝ち取った。

# 栄光の選手たち その(3)



コーチ 鎌田純枝

61年度卒、高萩北チェリーズは鎌田純枝校コーチの指導のもとで結成以来無敵のチームとして名を通し、近郊のチームからおそれられながら3年間、見事なチームワークとコンビプレイをマッチさせ、ついに夢にまで見た関東大会へのキップを手に入れようと頑張った。



埼玉新聞 61年7月17日(木)

### 県スポーツ少年団ミニバス大会

## 関東へシヨウト

優勝した男女両チームは、八月二日から三日間にわたって茨城県水戸市で開催される関東スポーツ少年団大会に出場し、一都八県の代表が朝を競う。

浦和釣が男女アベックV。県スポーツ少年団ミニバスケットボール大会は十三日、与野市本町小学校体育館で県下四地区の代表男女計七チームが参加して行われ、男子の浦和みむろ、女子の浦和中尾がそろって優勝。両チームが関東大会の出場権を獲得した。

#### 【女子】

浦和中尾 48	浦和中尾 48	北高萩 60
1614810	716817	10162014
4864	14202	4241
22 北高萩	18 吉見西	21 勢井昇

昭和六十二年九月二十日(日)

熱血田淵野球に受講生大感激

東鳩スホニチ  
野球教室

242回

埼玉県入間郡日高町  
川や森林などの自然がいっぱいの埼玉県入間郡日高町、同町立高根小グラウンドに8チーム(二百五十人の代表球児たちが集合。引退後の今で



熱心に指導をする田淵先生とそれを受講生たち

も、チビっ子あこがれの的、田淵先生を目の前にして子供も父兄も目を離かせ、熱中野球教室になった。田淵先生と同じ青森県22番の高根小五年小森桂介君(高根レクルス)は、先生じきじきのバッティング指導を受け「とっても優しく教えてもらえて、どんどん打てそう。本当にうれい」と小さな胸をときめかせた。

講師

田淵幸一(本紙評論家)  
田淵謙次郎(TBS解説者)  
秋山登(テレビ神奈川解説者)  
森中千香(長ニッポン放送)

▽主催 スポーツニッポン新聞社  
▽後援 毎日新聞社  
日高町スポーツ少年団  
▽協力 サンアップ ナガセケンコー  
▽協賛 東陽製菓



9月6日(日)10周年記念事業推進の為のバザーが高萩北小学校に於て開かれました。

スポーツ少年団として初めての催しだけに客の出足と天候の心配で始められました。けれど10時開始の30分前に心配は見事吹き飛び、始まって1時間……今度は品物が足りないという新たな心配に変わったものの、でももう間に合わない。どうしょう……あ〜もっと仕入れるんだった。

こんな場面があらこちらで見られる中、1時間半、全部売り尽して大成功に終わりました。協力は力なり。ありがとうございました。



高萩北スポーツ少年団 バザー

カワセミ杯 3連覇

高萩北、3連覇

第3回カワセミ杯ミニバス大会

スコワアー

◎ 1回戦  
富士見 0 対 76 高萩北  
◎ 2回戦  
高麗 20 対 75 高萩北  
◎ 3回戦  
高麗川 5 対 46 高萩北  
◎ 4回戦  
武蔵台 29 対 46 高萩北

29 21 15 6  
46 32 16 7  
46  
高萩北

第三回カワセミ杯争奪ミニバスケットボール大会(日高町スポーツ少年団主催、日高ロータリークラブ後援)は二十三日・三十日の二日間、高萩小なごを会場にして熱戦を繰りひろげ、高萩北小チェリースが堂々三連覇を遂げた。

【決勝リーグ】  
優勝 高萩北チェリース 二位 武蔵台ミニバス教室 三位 高麗川フェニックス 四位

同大会は、川越・坂戸・入間・飯能のチームを招待した五年生のみのである。三十日、高萩小で予選を勝ち抜いた一、二位チームによるリーグ戦が行われ、高萩北が最終戦で武蔵台を第三クォーター目から引き離して、快勝した。

五位 高萩エンジェルズ  
五位 高根コスモス  
六位 高麗フリーバーズ



高萩北チーム

決勝リーグの最終戦での武蔵台との戦いは、何が何でも勝たなければ先輩たちに申し訳けが立たないと思ひ最後まで走って走って、走り続けました。結果が優勝でした。

1クォーター、2クォーターともこちらで点を入ると相手も入れ、わずか1点差の戦いでメンバー始めコーチの声も体育館いっばいに広がり渡り、気持だけがあせり無我夢中でした。よし大丈夫だと思えたのは、3クォーター目を終えた時でした。

また次の目標に向かって、突進です。頑張ります。

## 10周年記念事業

### バザーの開催

昭和62年9月6日(日)  
高萩北小体育館

### 大運動会

昭和62年10月10日(土)  
高萩北小グラウンド

### サッカー大会

昭和62年11月22日、29日(日)  
高萩北小グラウンド  
町内外のサッカーチームを招待して記念大会とする。

### ミニバスケット大会

昭和62年12月13日、20日(日)  
高萩北小体育館  
町内外のミニバスケットチームを招待して記念大会とする。

### 記念式典及び記念誌発行

昭和62年1月24日(日) 予定



## 高萩北スポーツ少年団

### 団 則

## 高萩北スポーツ少年団後援会

### 会 則

## 高萩北スポーツ少年団団則

- 第 1 条 この会を高萩北スポーツ少年団といたします。
- 第 2 条 この会の事務所は団長の定める場所におきます。
- 第 3 条 (1) この会は高萩北小学校に在学する 4 年以上の児童の希望者で、保護者の許可を得た者を団員とします。
- (2) この会は団員と第 6 条に上げる役員とで構成します。
- 第 4 条 この会はスポーツを通して団員の健全な心身の錬磨、規律ある態度、ねばり強い精神の育成を目的とします。
- 第 5 条 この会は第 4 条の目的達成のため次の行事を行ないます。
- (1) 各スポーツの練習
- (2) 各スポーツの大会への参加
- (3) 団員の親睦を深めるためのリクリエーション
- 第 6 条 この会を運営するために次の役員をおきます。
- (1) 団長 1 名 (2) 副団長 1・2 名 (3) 指導者
- 第 7 条 役員を選出は次の方法で行ないます。
- (1) 団長・副団長は高萩北小学校区域内に在住し、青少年のスポーツ振興に深い理解を持つ人を役員会において推薦し、決定します。
- (2) その他の役員は団長の委嘱とします。
- (3) 団長は役員会の了承のもとに顧問および他の必要と思われる役職をおくことができます。
- 第 8 条 団長、副団長の任期は 2 年としますが、再選は妨げないこととします。
- 第 9 条 各役員の仕事は次のようにします。
- (1) 団長は本会を代表し会運営を統します。
- (2) 副団長は団長を助け、団長に事故あるときはその任務を代行します。
- (3) 指導者は各スポーツの指導にあたります。

- 第10条 (1) この会の運営は団員からの団費によってまかさないです。  
団費は役員会で決定します。
- (2) この会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日迄とします。
- (3) 会計監査は毎年1回行ない、役員承認を得た上、その結果を団員の保護者に報告します。

- 第11条 (1) 定例役員会は年2回とし、年間行事の検討、予算の決定、会計報告、規約の変更、その他重要事項の審議を行ないます。
- (2) 団長が必要と認めた場合は臨時役員会をもつことができます。
- (3) 役員会は議案等により団長が必要と認めた人々の出席を求めることができます。

第12条 このほかの必要なきまりは、役員会で決定します。

附 則 この団則は昭和53年4月1日より施行します。

\* 昭和62年度の団費は、2,000円とします。

## 高萩北スポーツ少年団後援会会則

第1条 本会は高萩北スポーツ少年団後援会と称す。

第2条 本会の事務所は会長指定の場所に置く。

第3条 本会の会員は高萩北スポーツ少年団団員の父母とする。  
尚、高萩北スポーツ少年団の発展に協力する有志、会社、商店を特別会員とする。

第4条 本会はスポーツを通して児童の健全な身心の練磨、規律ある態度、ねばり強い精神の育成を目的とする高萩北スポーツ少年団の後援を目的とする。

第5条 本会は目的達成の為に次の事業を行なう。

- (1) スポーツ少年団の運営費補助
- (2) スポーツ少年団の応援
- (3) スポーツ少年団の親睦
- (4) その他、目的達成の事業

第6条 本会運営の為に下記の役員を置く。

- |        |     |         |    |
|--------|-----|---------|----|
| (1) 会長 | 1名  | (2) 副会長 | 2名 |
| (3) 理事 | 若干名 | (4) 庶務  | 1名 |
| (5) 会計 | 1名  | (6) 監査  | 2名 |

第7条 役員を選出は下記の方法で行なう。

- (1) 会長、副会長は、高萩北小学校区域内に在住し、青少年のスポーツ振興に深い理解を持った人を役員会にて推薦し決定する。
- (2) 理事、会計並びに会計監査は会員の中より選出する。
- (3) 会長は役員会の了承のもとに顧問、その他必要な役職をおくことができる。

第8条 役員任期は2年とする。但し、再選は妨げない。

第9条 各役員の仕事は次の通りとする。

- (1) 会長は本会を代表し、会務を統括する。

- (2) 副会長は会長を補佐し、会長事故ある時はその任務を代行する。
- (3) 理事は役員会において会務を審議する。
- (4) 庶務は会員、特別会員との連絡、各行事の企画運営、その他必要な事務を行なう。
- (5) 会計は会運営の為の会計事務を行なう。
- (6) 監査は会計監査を行なう。

- 第10条 (1) 本会の運営は会員からの会費及びその他の収入で行なう。  
 (2) 本会の会計年度は毎年4月1日より翌年3月31日迄とする。  
 (3) 会計監査は毎年1回行ない、役員会の承認を得た上、その結果を会員に報告する。

- 第11条 (1) 総会は年1回とし、年間行事の検討、予算、決算の検討、会則の変更、役員改選、その他重要事項の審議決定をする。  
 (2) 会長が認めた場合は、臨時総会を持つ事ができる。

- 第12条 役員会は年2回とし、会長が必要と認めたときは臨時に開催する事ができる。

第13条 其の他必要な事項は役員会で決定する。

- 第14条 (1) 会員の会費は総会の決議を以って決定する。  
 (2) 特別会員の会費は役員会の決議を以って決定する。

第15条 本総会の議案は総会出席者の過半数の意見を以って決定する。

附 則 此の会則は昭和53年4月1日より施行する。

## 編集後記



高萩北スポーツ少年団も桜の木と共に成長して早や創立10年になりました。この間、コーチの方々を始め団員、後援会、関係者各位皆様方の計り知れぬ努力があったものと思います。

そこで、創立当初の苦労話、試合での喜びや悔し涙、苦しく辛い時に励まし合ったこと、そして希望に胸膨らませた4年生団員の抱負などのスポーツ少活動10年間の貴重な体験を綴り、記念誌にしました。発行に際し、寄稿して頂いた方、後援会、OB団員、商店会皆様方の多大なる御支援、御協力を頂きました事に対し心よりお礼申し上げます。又、本誌は牧本先生、鎌田コーチの御協力により編集された事を申し添えます。

最後に、高萩北スポ少魂が受け継かれ、20周年に向けて地域と共に増々発展することを祈念致します。

佐野 昭 光

輝かしい10周年の記念誌の発行に、参加させていただけた事、大変にうれしく思います。スポーツ少年団の、ますますの御発展をお祈り致します。

中 村 和 恵

戸惑いの中での編集でしたが、子供達と同様、何事も勉強だと痛感致しました。今後のスポーツ少の発展を祈念します。

魚 躬 哲 子

原稿を書く大変さ、集める大変さをつくづく感じました。たくさんの方が読んでくれる

事を期待します。また御父兄の御協力ありがとうございました。

藤 井 富 美 子

発足当初の指導者及び後援会の方々のご苦勞は並大抵の事ではなかったかと思われま。10年の節目として、記念誌の編集も私にとって良い思い出となりました。

味 田 美 千 子

10周年の記念すべき年に入団でき、コーチに恵まれ、4年アンタレスも先輩に負けずがんばってほしいと思います。

石 川 玲 子

高萩北小のスポーツ少年団発足10年の記念誌発行にあたり、団員皆様の御協力を戴き、誠にありがとうございました。

スポーツに対する悩みや、今後の希望に燃えての子供達の心を知り、増々発展するスポーツ少年団の未来が明るく思えました。

山 崎 安 子

多勢の方々御協力ほんとうにありがとうございました。

後は一人でも多くの方にこの本が記念誌として昔を懐まれ、またこれからの励みになることを願いつつ終らせて戴きます。

福 島 英 子

皆様、御協力ほんとうにありがとうございました。

こん に ら わ  
根 忍 知 和

(高萩北スポーツ少年団精神)

根 根性・気力

忍 忍耐・忍術

知 知る・判断

和 和気・和合・なか良く

根 忍 知 和

昭和62年12月発行

発行 高萩北スポーツ少年団

編集 高萩北スポーツ少年団後援会

印刷 久保田印刷



